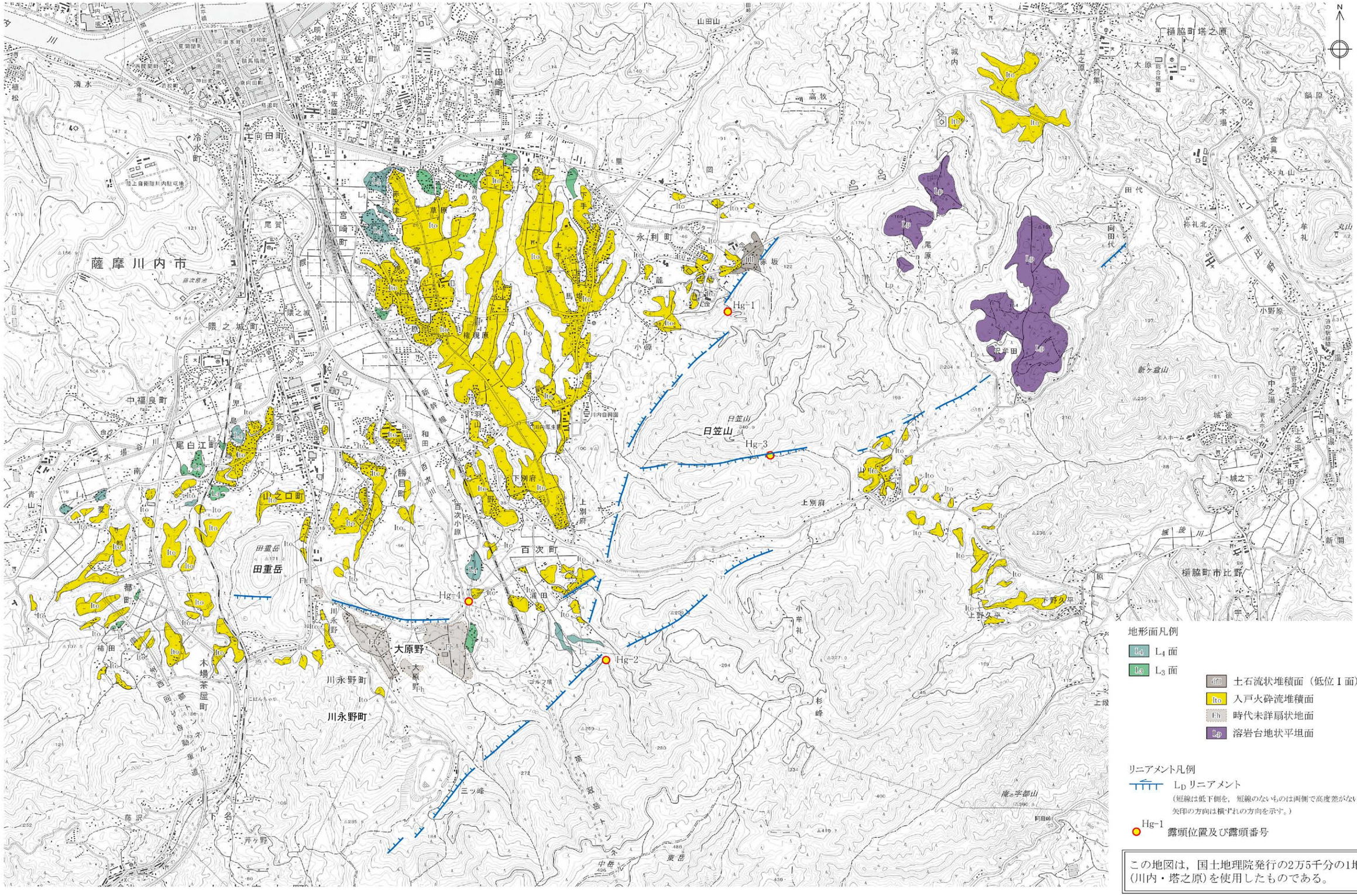
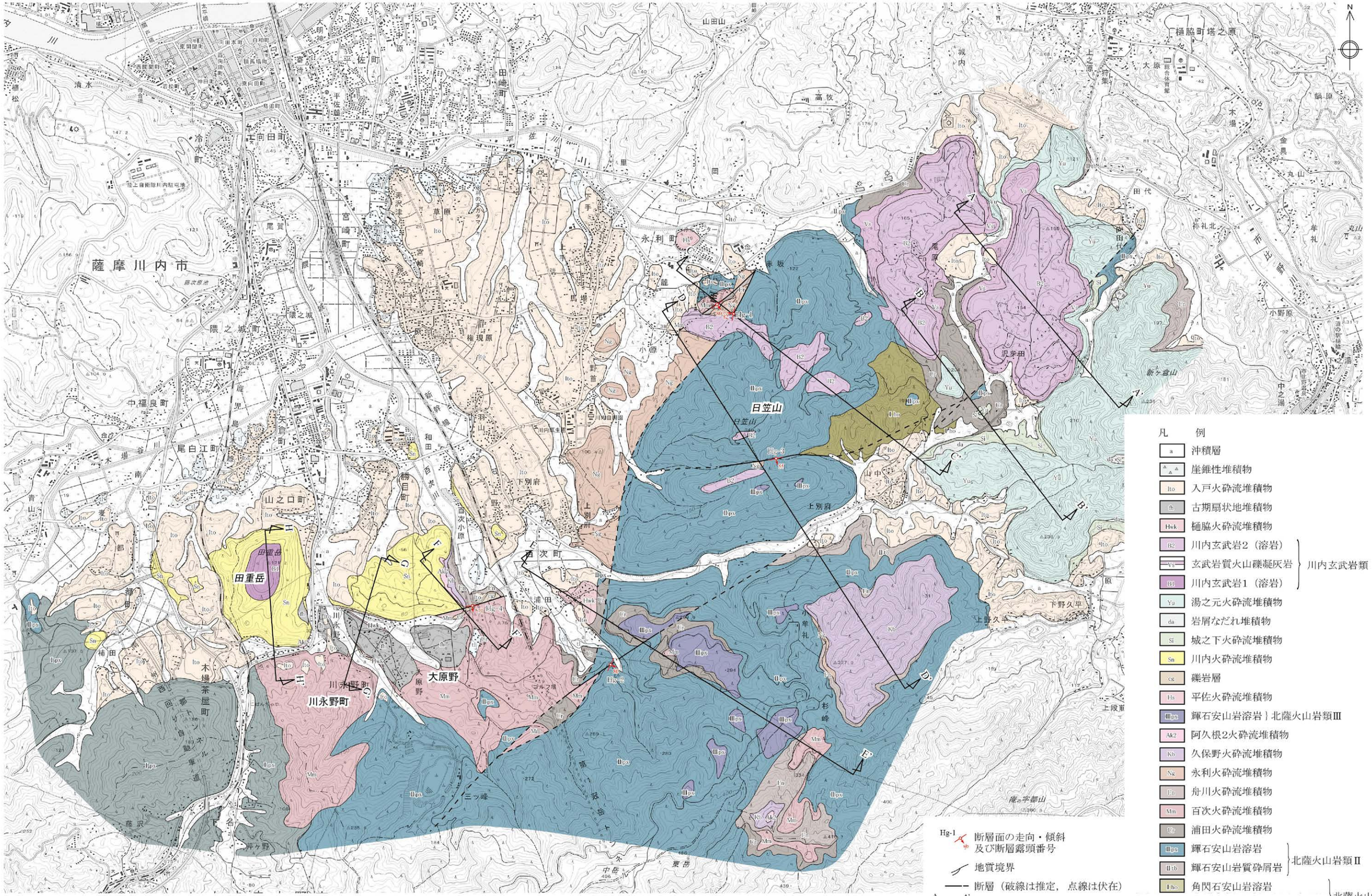
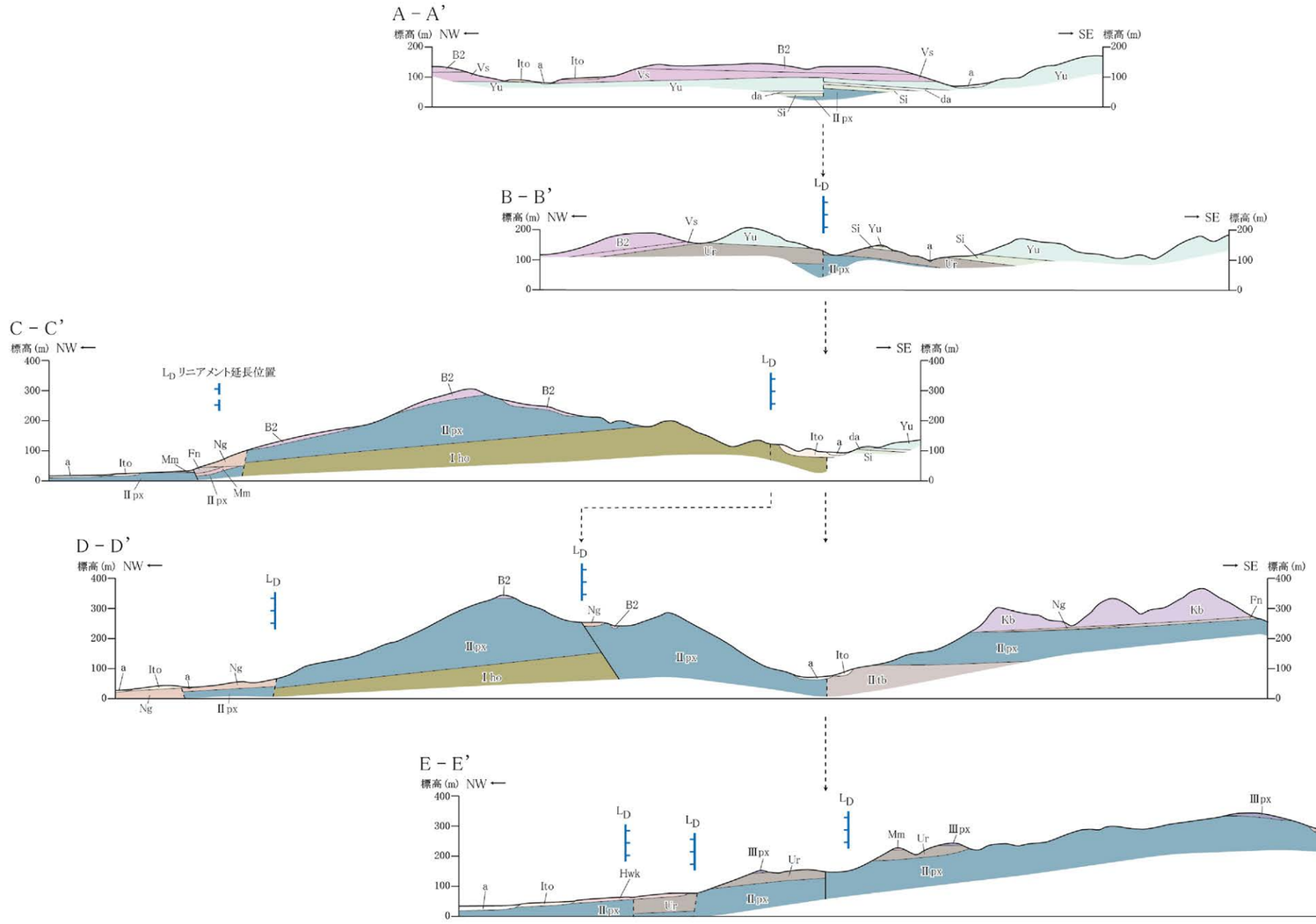


第7.3.2.65図　日笠山リニアメント周辺の空中写真判読図



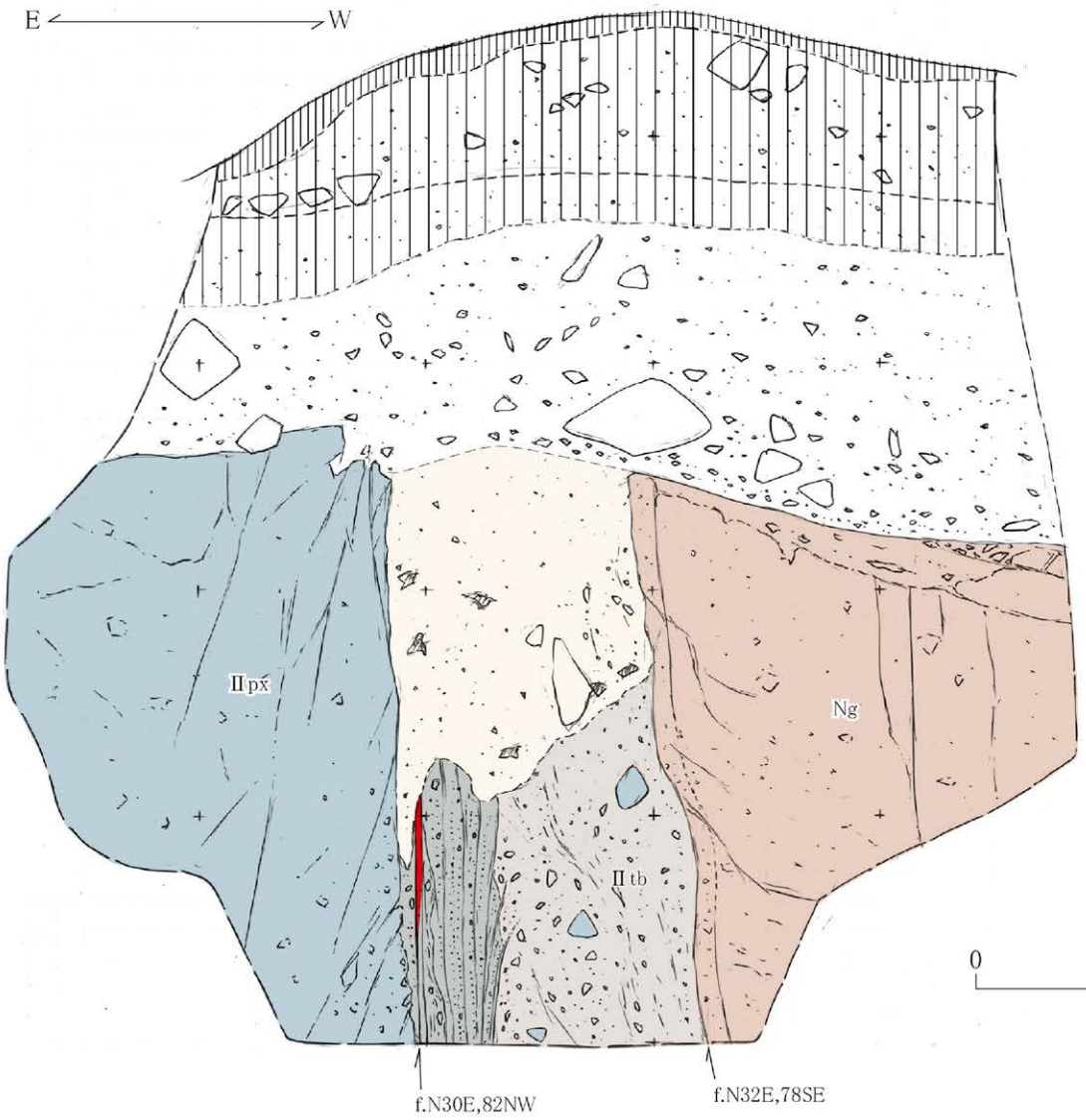
この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図(川内・塔之原)を使用したものである。

第 7.3.2.66 図　日笠山リニアメント周辺の地質図



（注）凡例は、第 7.3.2.66 図を参照。

第 7.3.2.67 図　日笠山リニアメント周辺の地質断面図

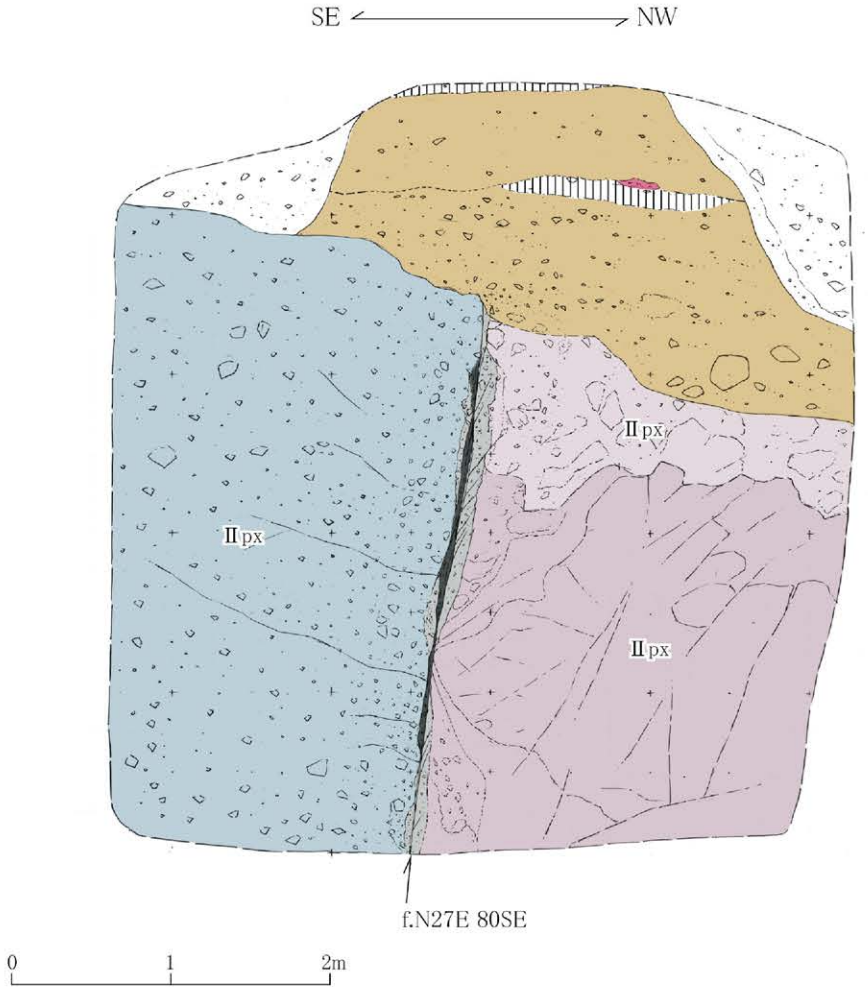


東側の輝石安山岩溶岩（北薩火山岩類Ⅱ）と西側の永利火砕流堆積物とを境する高角度断層。
断層面は平滑であり，露頭上部では軟質な粘土がみられるものの，露頭下部では軟質な粘土は認められず，面も癒着している。断層面の西側に認められる幅25cm程度の角礫状破砕部は固結している。

凡 例
- 黒色土壌
- 腐植質角礫層
- 赤褐色角礫層
- 礫混じりローム層
- Ng 溶結凝灰岩 ｝永利火砕流堆積物
- IItb 凝灰角礫岩 ｝北薩火山岩類Ⅱ
- IIpx 輝石安山岩溶岩 ｝北薩火山岩類Ⅱ
- 角礫破砕部
- 軟質粘土
- f.N30E,82NW 断層面の走向・傾斜

0 1m

第 7.3.2.68 図(1)　露頭スケッチ（Loc.Hg-1，薩摩川内市永利町）



南東側の輝石安山岩自破砕溶岩（北薩火山岩類Ⅱ）と北西側の輝石安山岩溶岩（同火山岩類Ⅱ）とを境する高角度断層。
断層面は平滑であるが，断層面は癒着しており，破砕部も固結している。

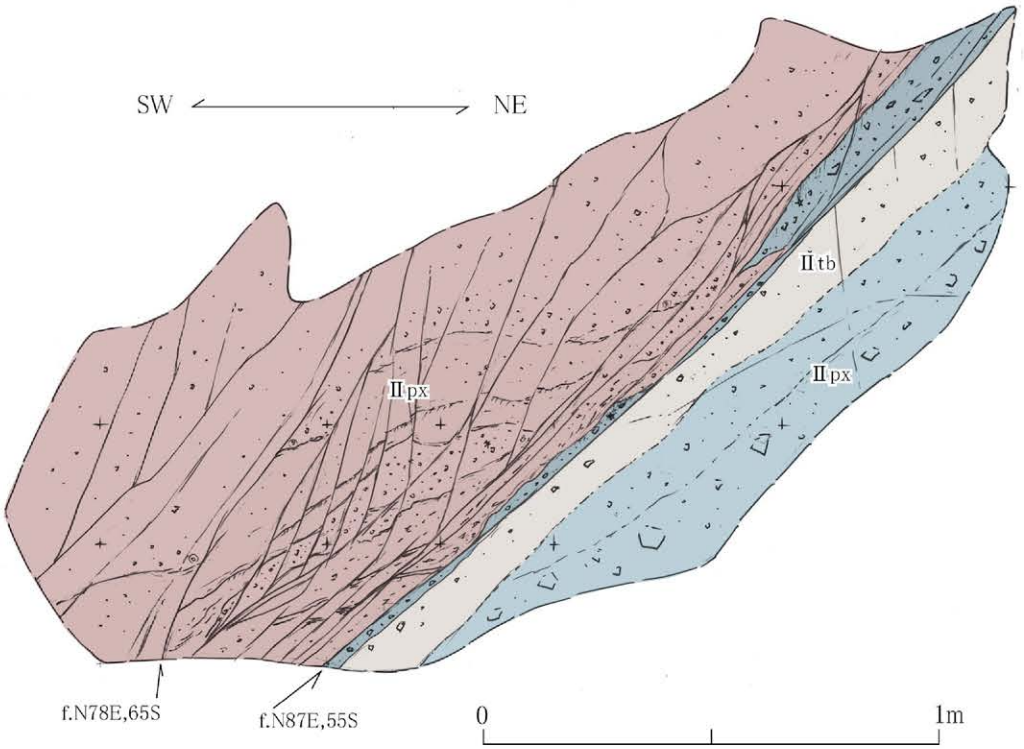
凡例

- 黒色土壌
- 崖錐堆積物
- 黄褐色細礫層
- 鬼界アカホヤテフラ層
- 暗灰色土壌
- ローム質角礫層
- 輝石安山岩溶岩風化部
- 輝石安山岩溶岩
- 輝石安山岩自破砕溶岩
- 角礫破砕部
- 含角礫細粒破砕部

（輝石安山岩溶岩風化部・輝石安山岩溶岩・輝石安山岩自破砕溶岩：北薩火山岩類Ⅱ）

f.N27E 80SE 断層面の走向・傾斜

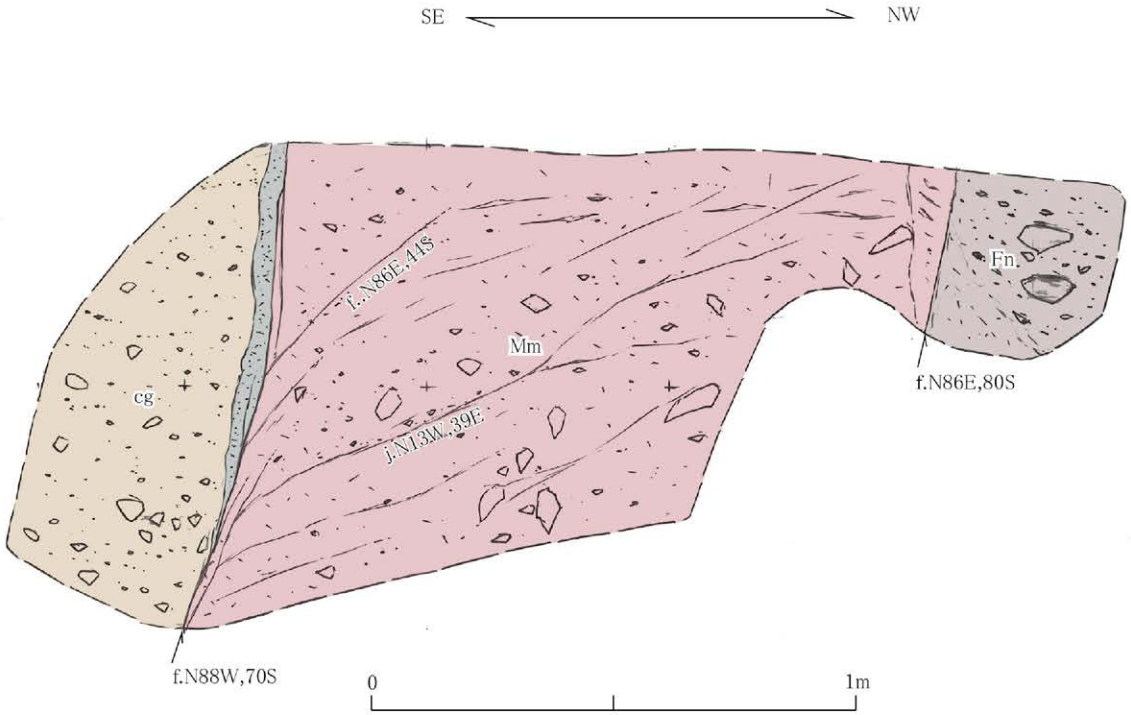
第 7.3.2.68 図(2)　露頭スケッチ（Loc. Hg-2，薩摩川内市浦田）



南西側の弱変質輝石安山岩溶岩（北薩火山岩類Ⅱ）と北東側の凝灰角礫岩（同火山岩類Ⅱ）とを境する正断層。
断層面は平滑であるが，癒着しており，破砕部も固結している。

凡 例
Ⅱpx 弱変質輝石安山岩溶岩
Ⅱpx 輝石安山岩自破砕溶岩
Ⅱpx 凝灰角礫岩
角礫破砕部
北薩火山岩類Ⅱ
f.N87E,55S 断層面の走向・傾斜

第 7.3.2.68 図(3)　露頭スケッチ（Loc. Hg-3，薩摩川内市日笠山南方）



露頭南側に南東側の礫岩層と北西側の百次火砕流堆積物とを境する正断層が，露頭北側に南東側の百次火砕流堆積物と北西側の舟川火砕流堆積物とを境する高角度断層が認められる。

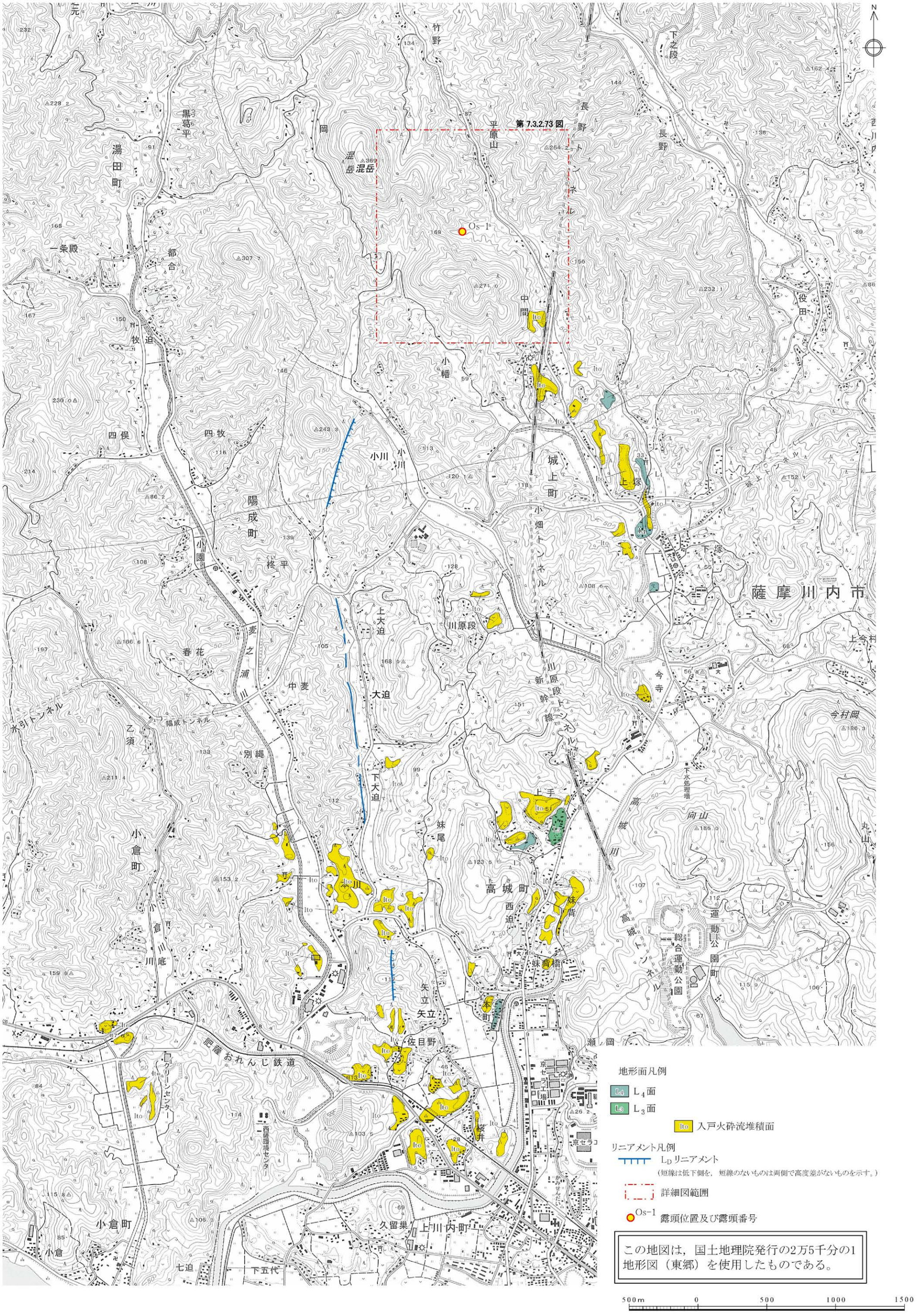
いずれの断層面も湾曲し，癒着しており，破砕部も固結している。

凡例

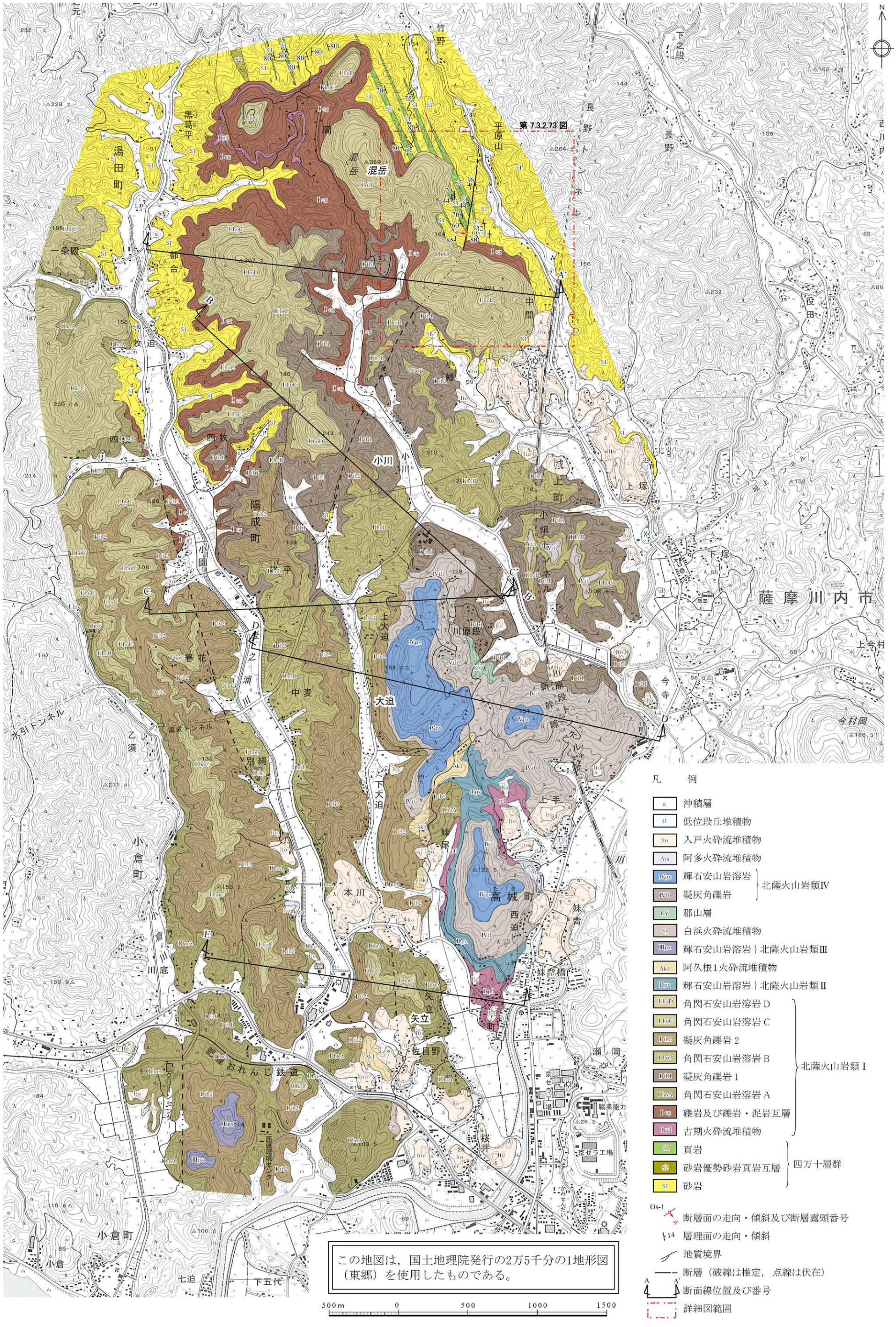
- 礫岩 } 礫岩層
- スコリア流堆積物 } 舟川火砕流堆積物
- 溶結凝灰岩 } 百次火砕流堆積物
- 細粒破砕部

f.N88W,70S　断層面の走向・傾斜
j.N13W,39E　節理面の走向・傾斜

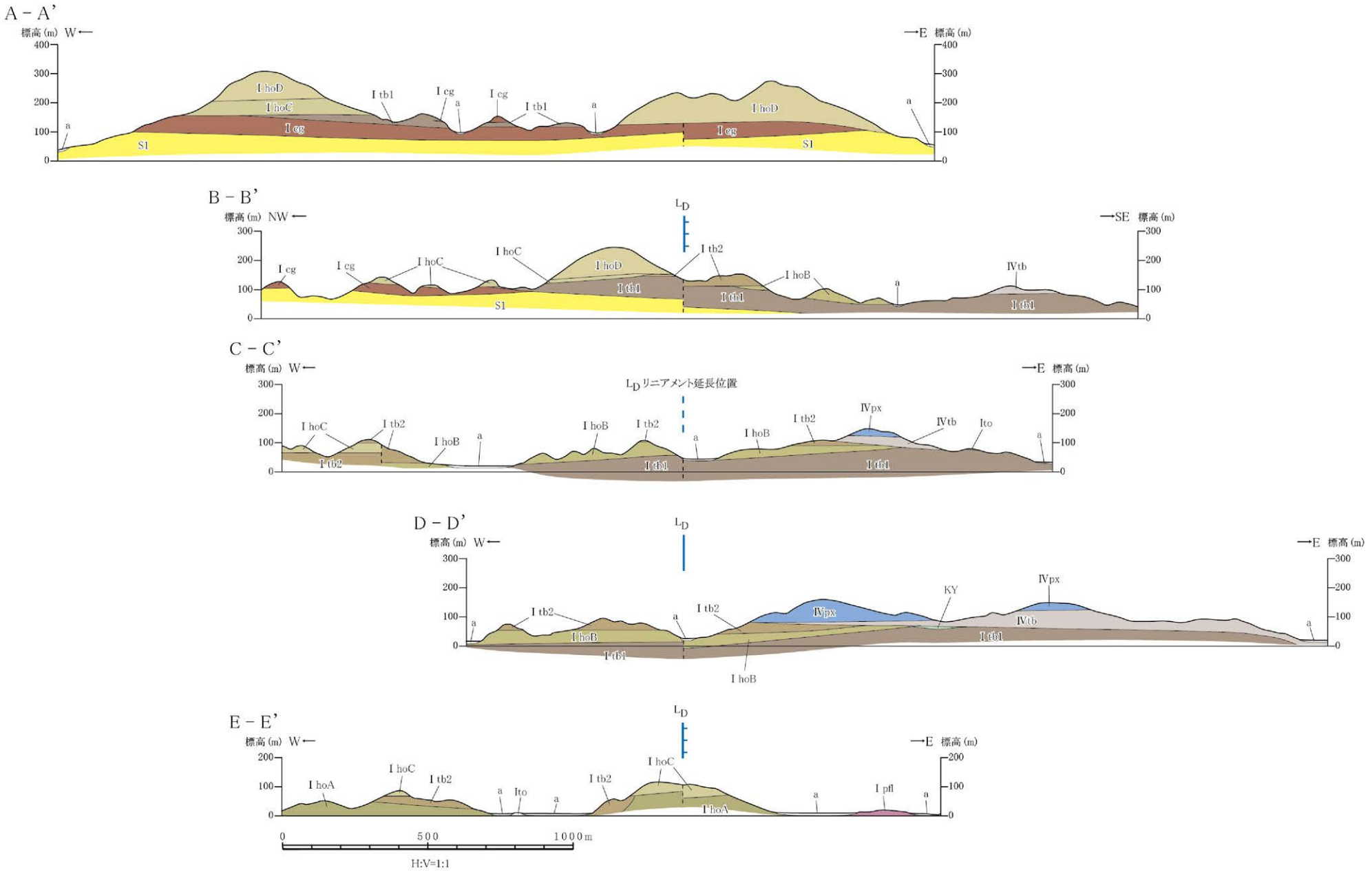
第 7.3.2.68 図(4)　露頭スケッチ（Loc.Hg-4，薩摩川内市大原野東方）



第 7.3.2.69 図　大迫リニアメント周辺の空中写真判読図

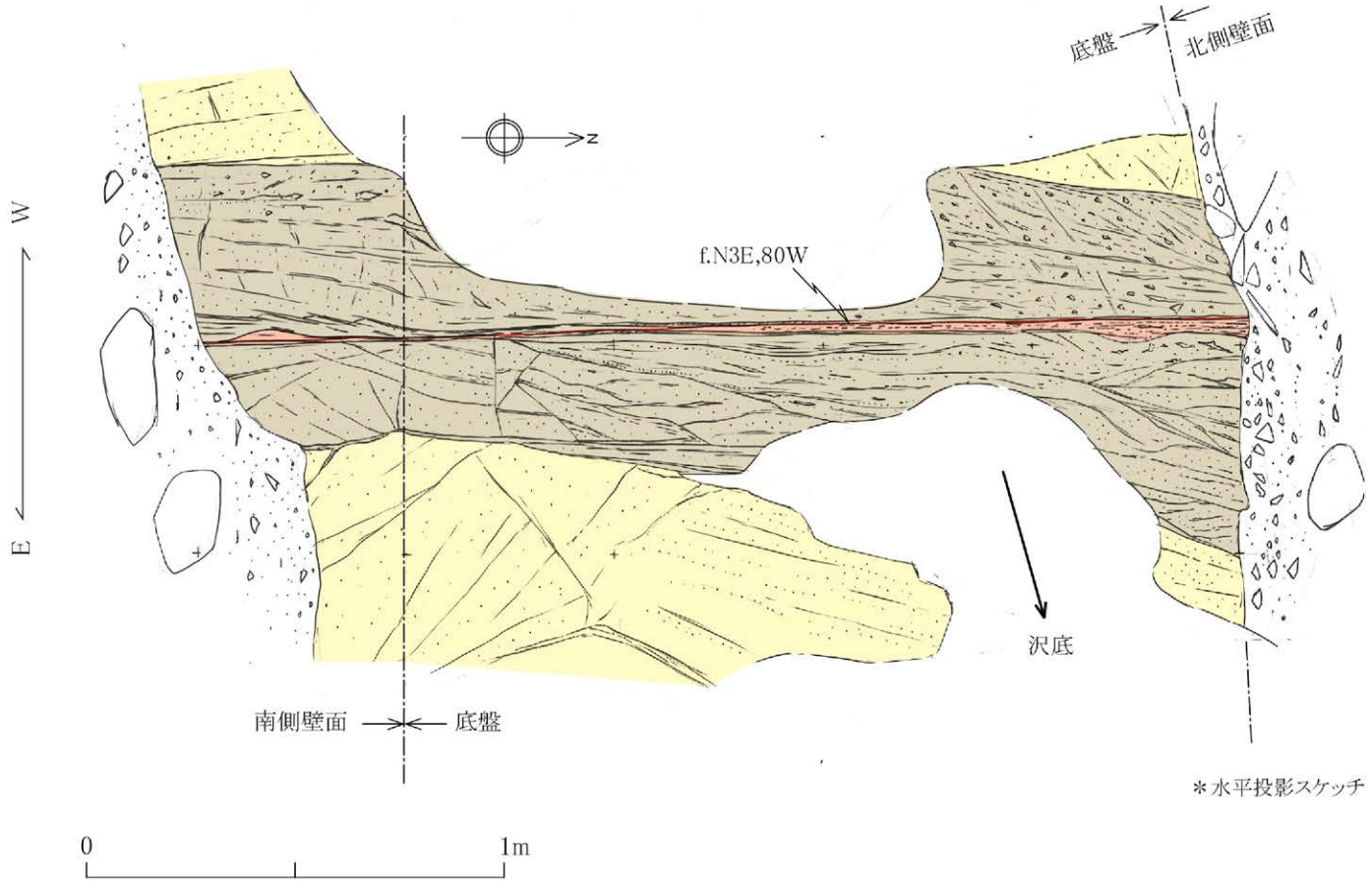


第 7.3.2.70 図　大迫リニアメント周辺の地質図



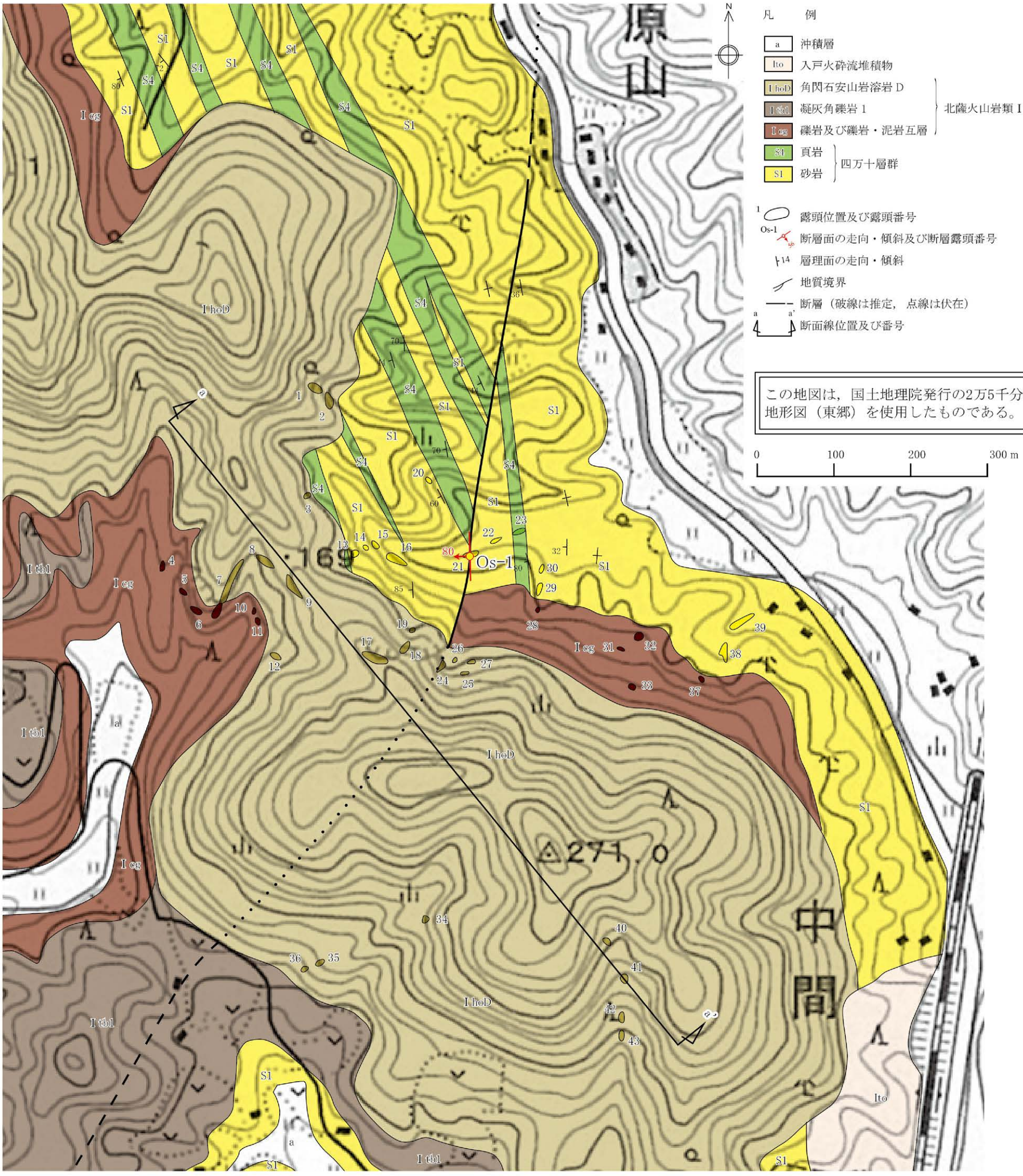
（注）凡例は、第 7.3.2.70 図を参照。

第 7.3.2.71 図　大迫リニアメント周辺の地質断面図

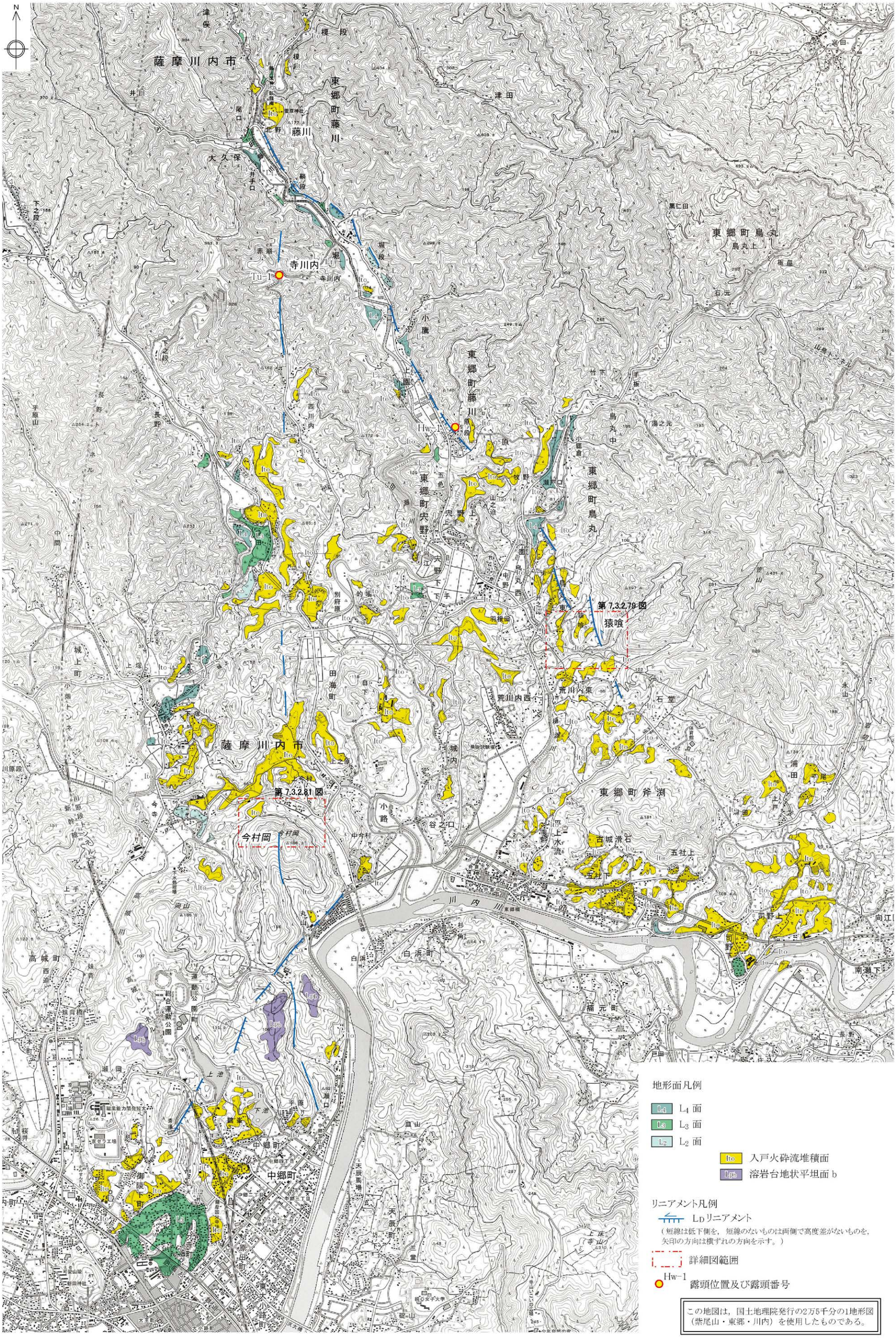


四万十層群中の高角度断層。
断層面は平面的であり，幅1mm程度の軟質粘土及び幅数cm程度の粘土質砂状破砕部が認められる。また，断層面近傍の四万十層群砂岩は，幅1m程度にわたり節理が多く細片状を呈するものの，固結している。

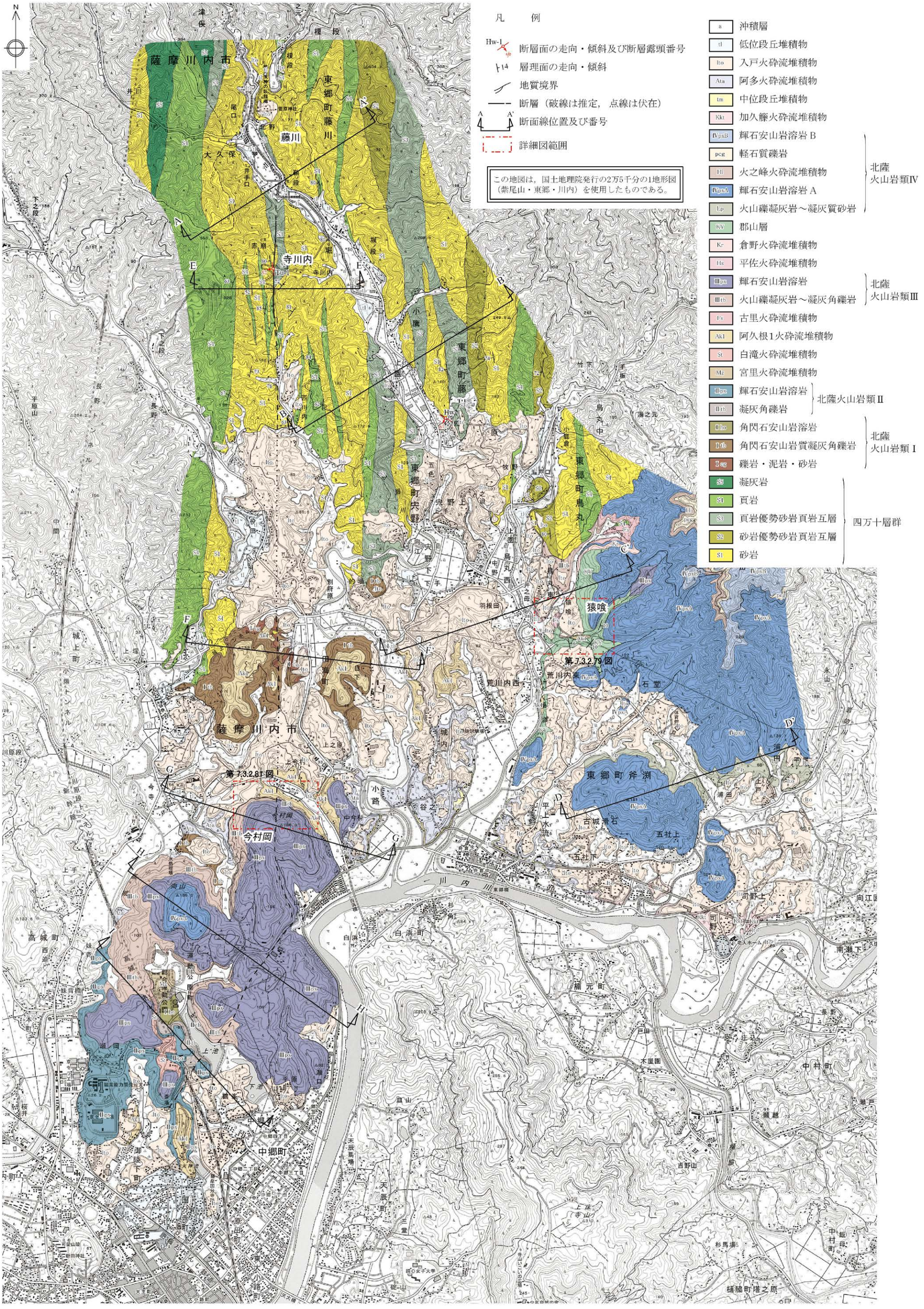
第 7.3.2.72 図　露頭スケッチ（Loc. 0s-1，薩摩川内市混岳南東）



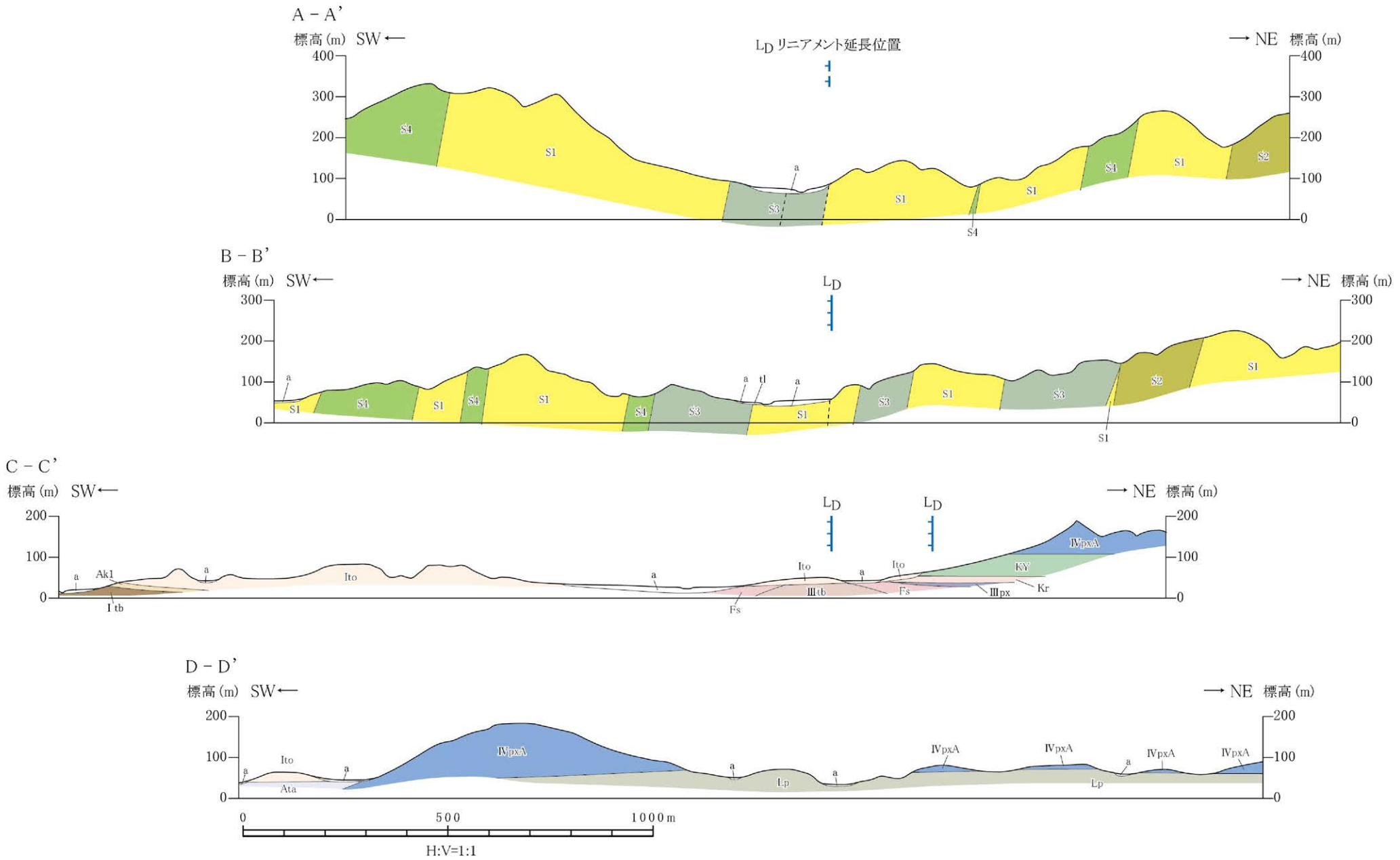
第 7.3.2.73 図　ルートマップ・地質断面図（薩摩川内市混岳付近）



第7.3.2.74図　樋渡川リニアメント及び田海リニアメント周辺の空中写真判読図

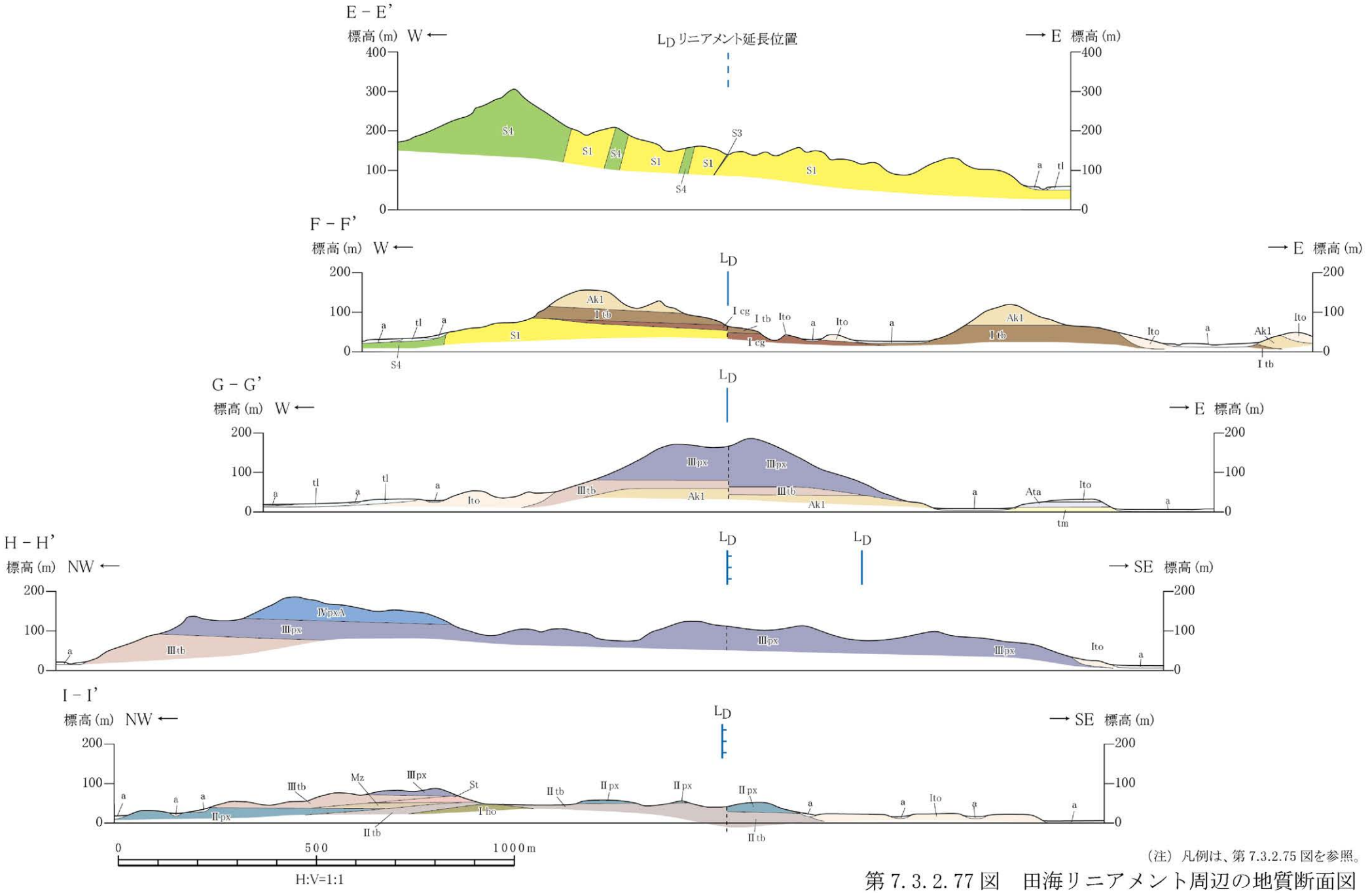


第7.3.2.75図　樋渡川リニアメント及び田海リニアメント周辺の地質図



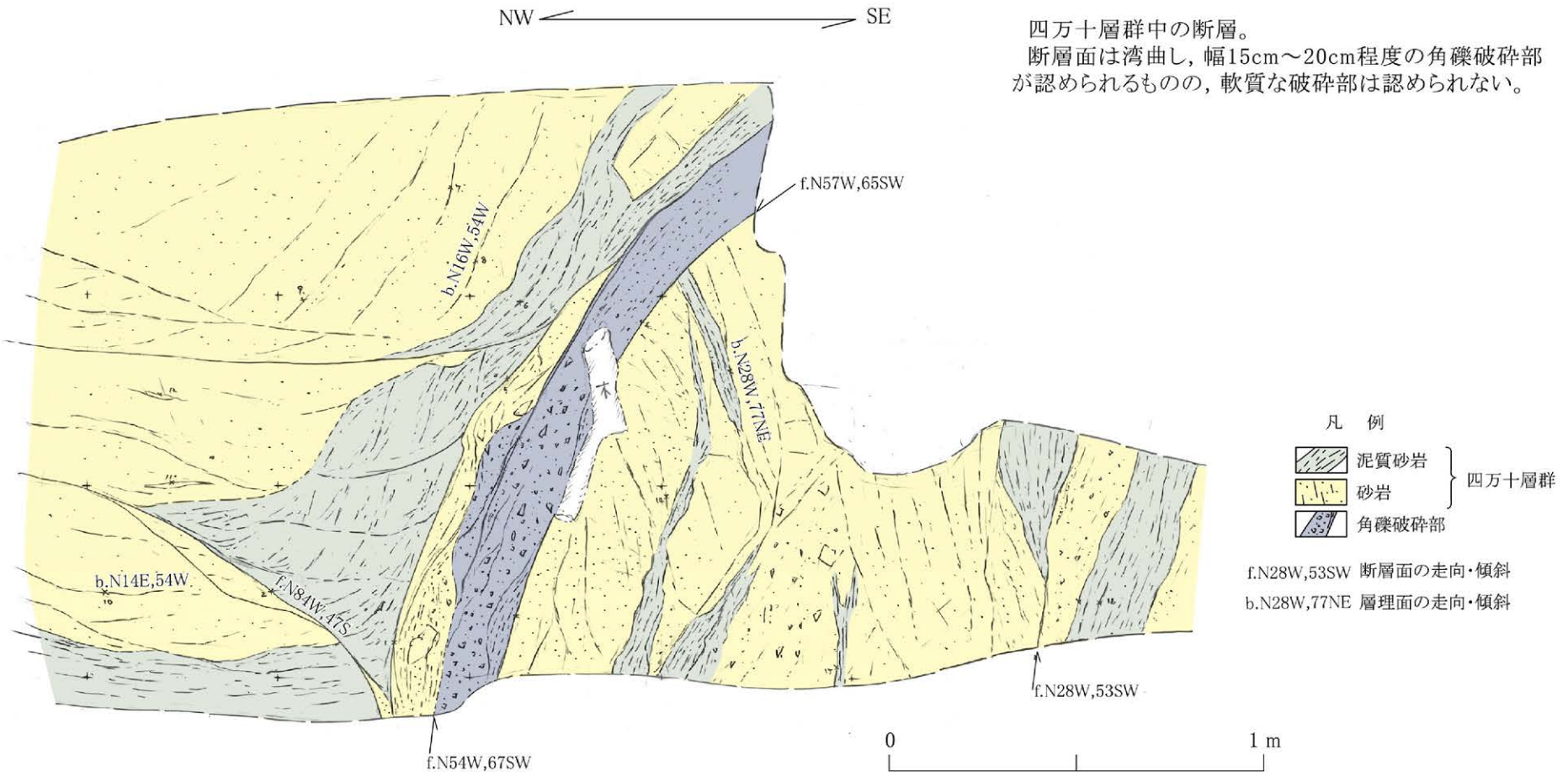
（注）凡例は、第 7.3.2.75 図を参照。

第 7.3.2.76 図　樋渡川リニアメント周辺の地質断面図

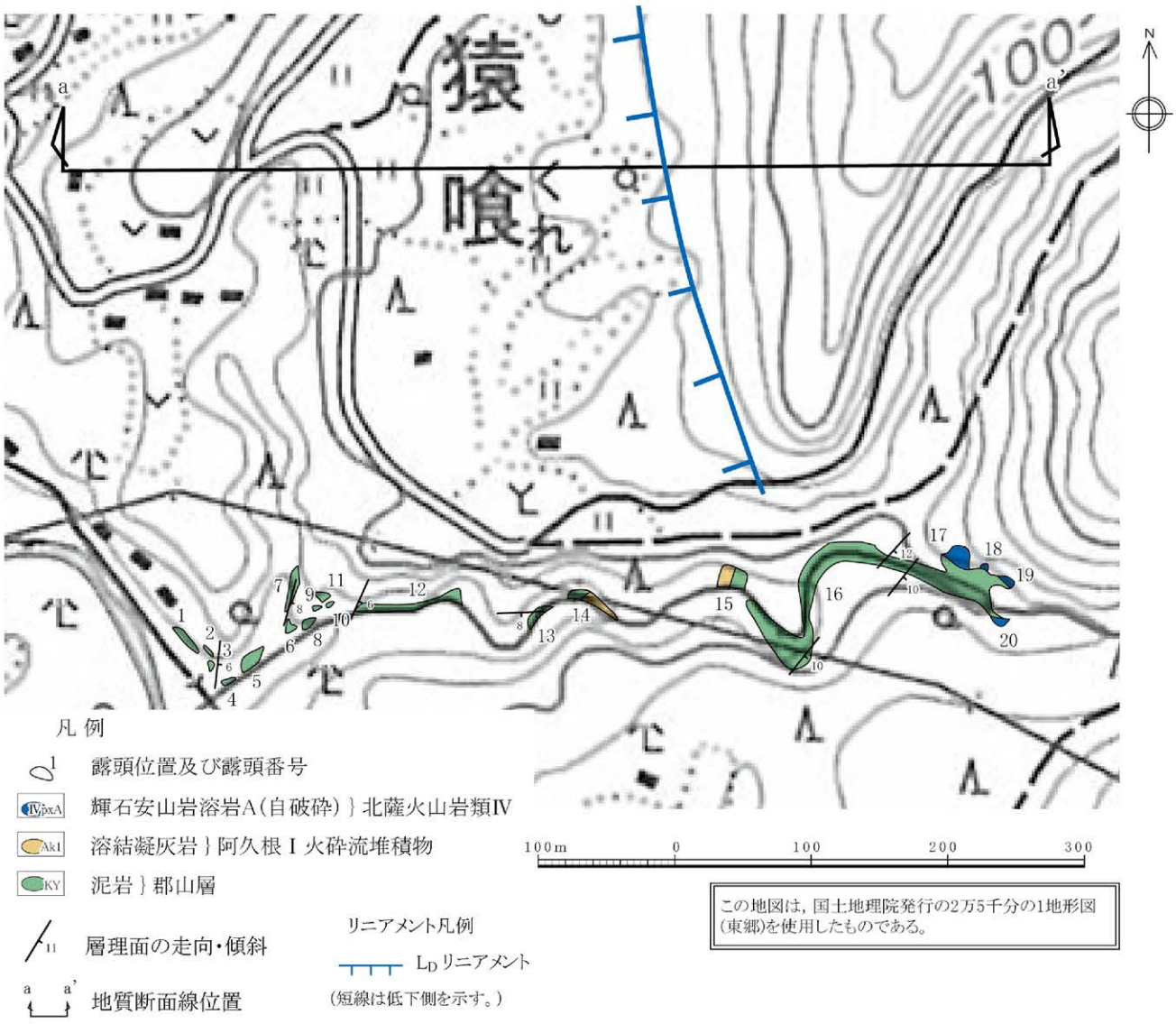


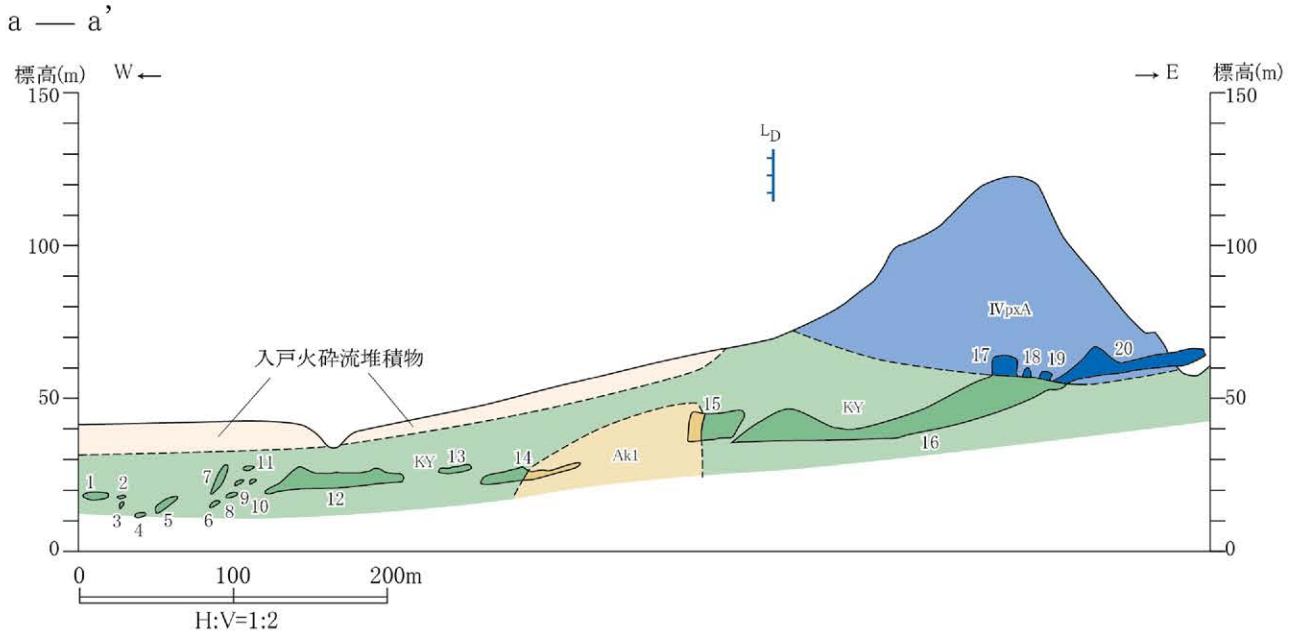
（注）凡例は、第 7.3.2.75 図を参照。

第 7.3.2.77 図　田海リニアメント周辺の地質断面図



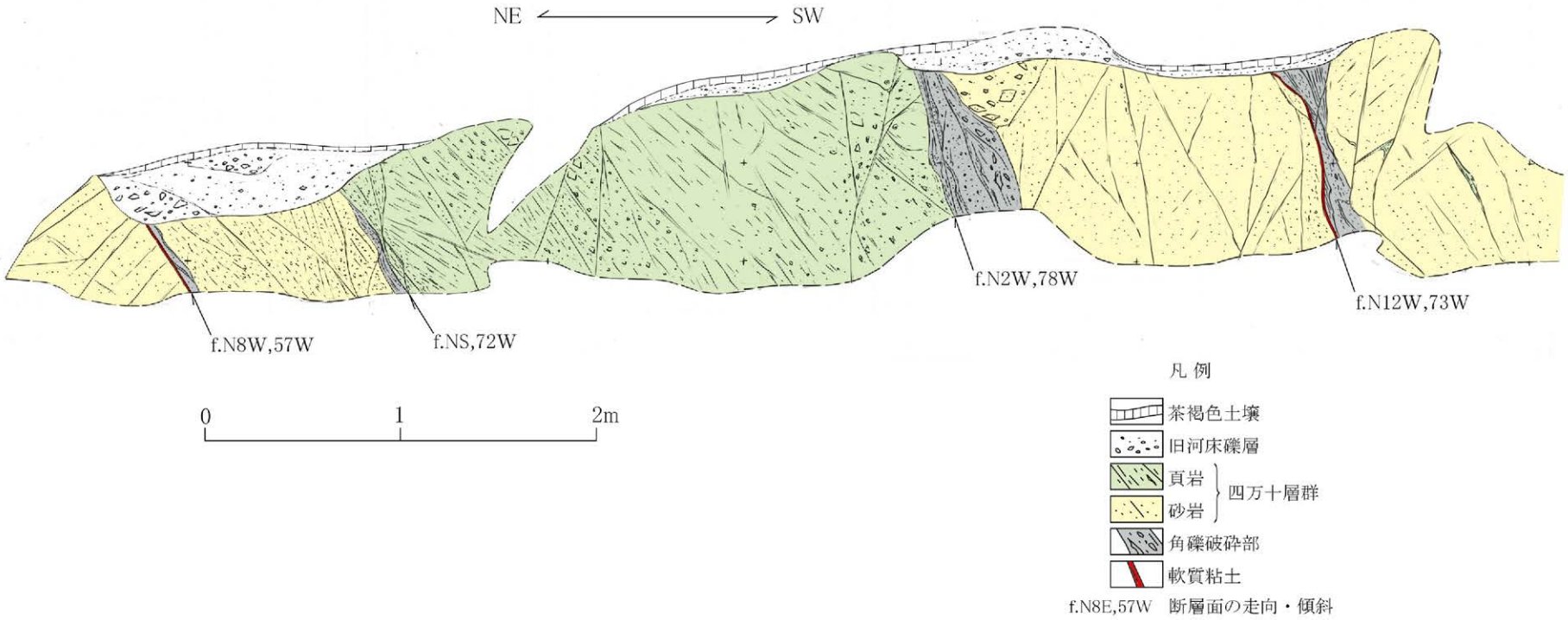
第 7. 3. 2. 78 図　露頭スケッチ（Loc. Hw-1，薩摩川内市東郷町藤川）



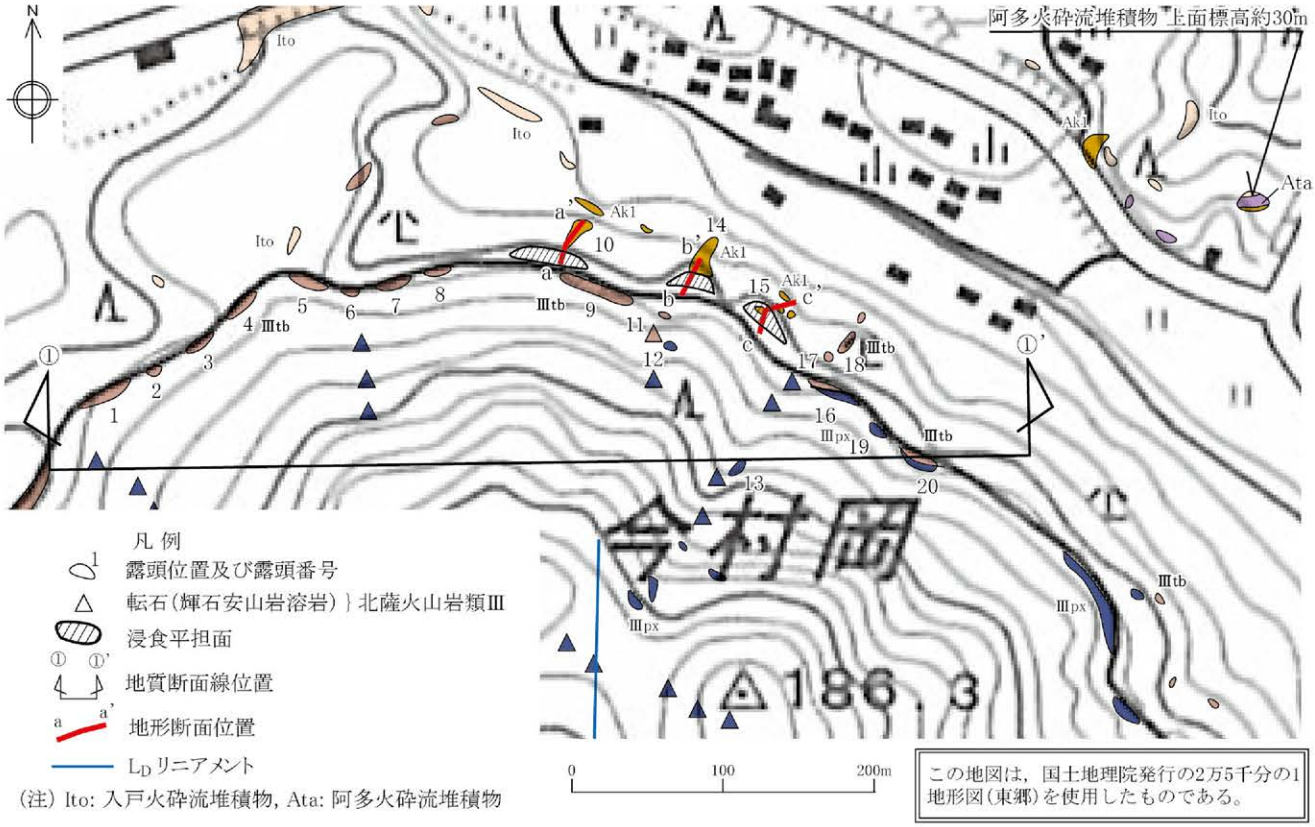


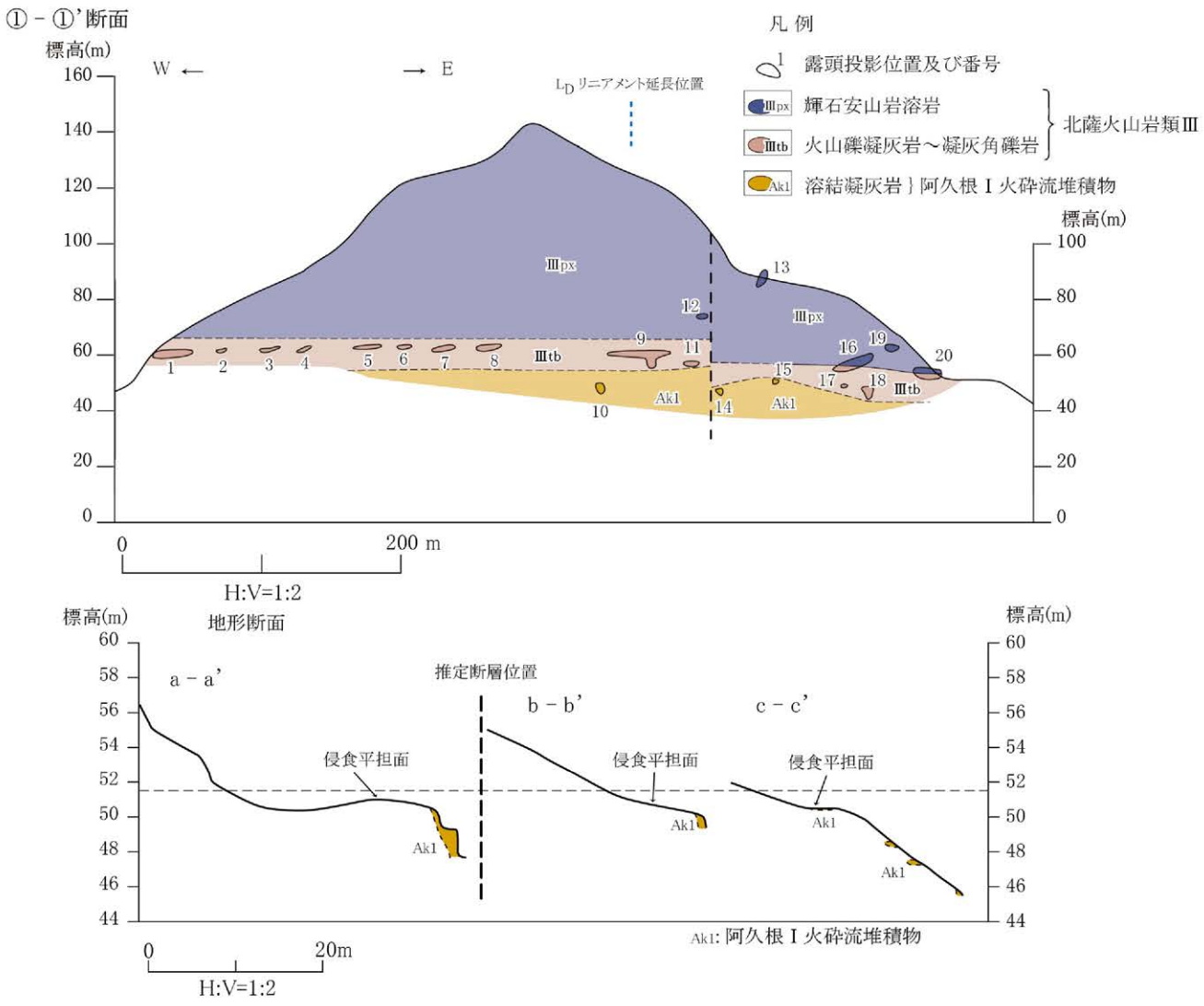
第 7.3.2.79 図　ルートマップ・地質断面図（薩摩川内市東郷町猿喰付近）

四万十層群中の数条の断層。
いずれの断層面も湾曲し，一部で軟質な粘土が認められるものの，破砕部は固結している。

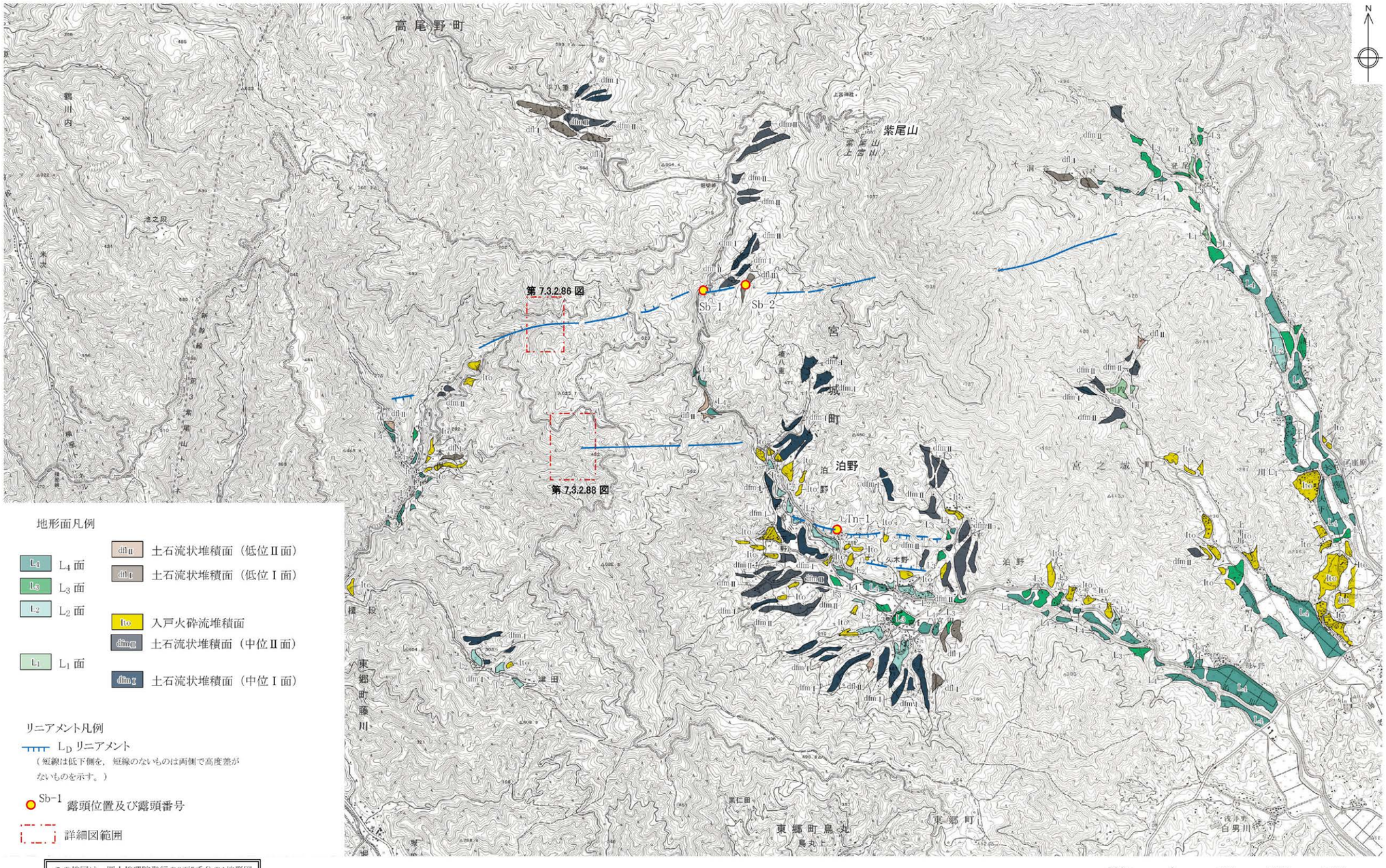


第 7.3.2.80 図　露頭スケッチ（Loc. Tu-1，薩摩川内市東郷町藤川南西）

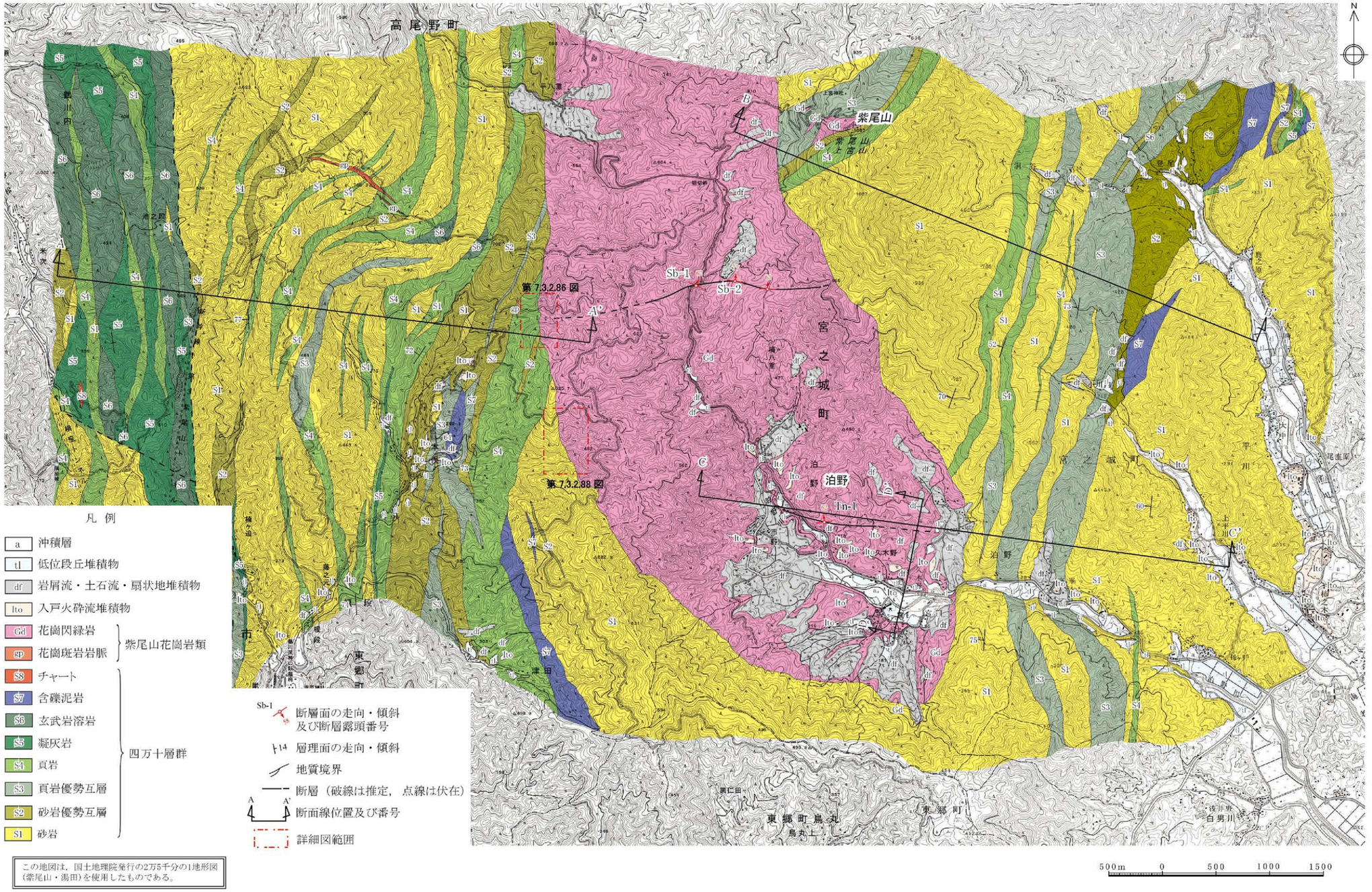




第 7.3.2.81 図　ルートマップ及び地質・地形断面図（薩摩川内市今村岡付近）



第 7.3.2.82 図　紫尾山南・泊野リニアメント周辺の空中写真判読図



凡 例

- a 沖積層
- tl 低位段丘堆積物
- df 岩屑流・土石流・扇状地堆積物
- Ito 入戸火砕流堆積物
- Gd 花崗閃緑岩
- gp 花崗斑岩岩脈
  （紫尾山花崗岩類）
- S8 チャート
- S7 含礫泥岩
- S6 玄武岩溶岩
- S5 凝灰岩
- S4 頁岩
- S3 頁岩優勢互層
- S2 砂岩優勢互層
- S1 砂岩
  （四万十層群）

Sb-1 断層面の走向・傾斜及び断層露頭番号

14 層理面の走向・傾斜

地質境界

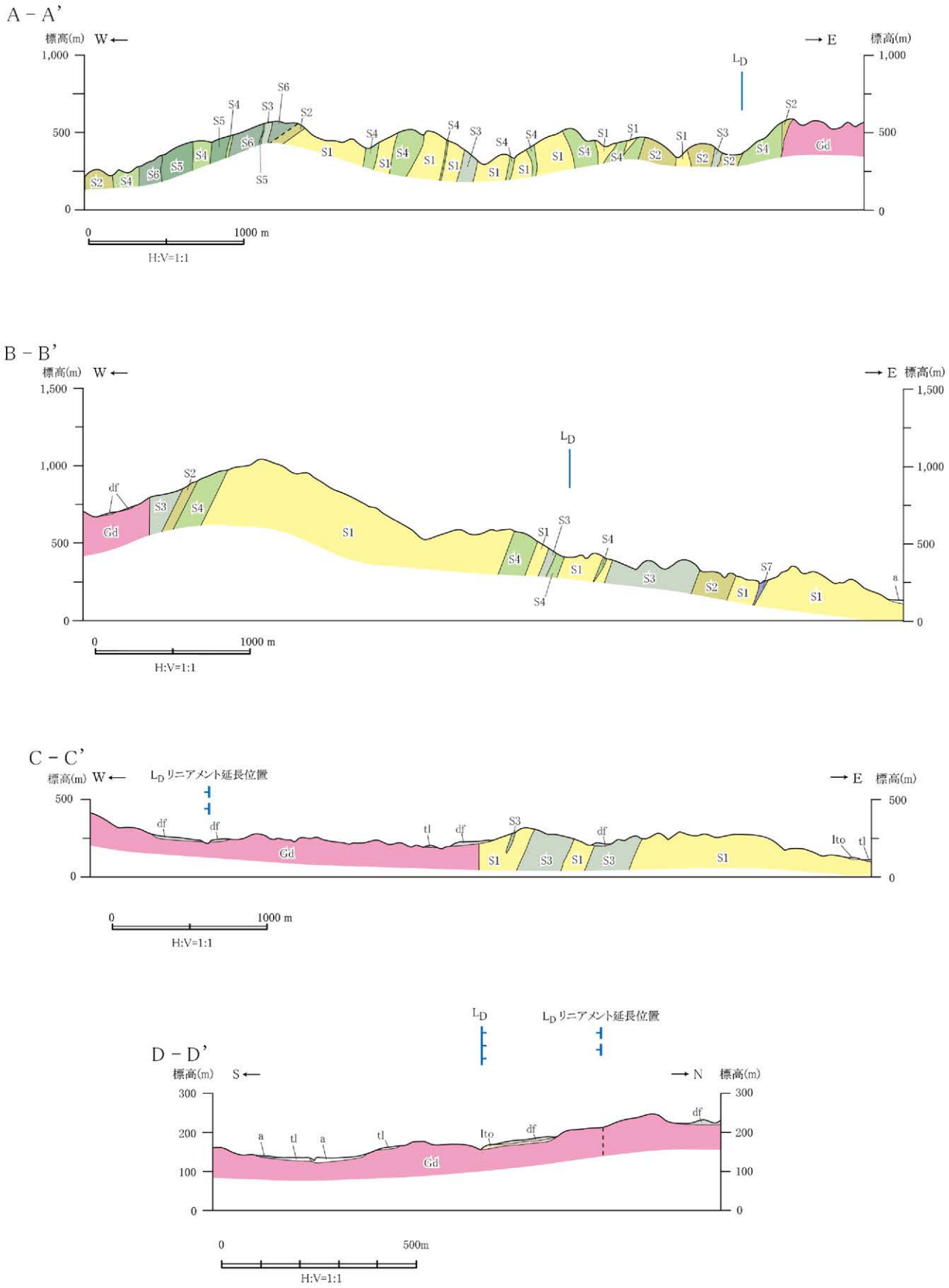
断層（破線は推定，点線は伏在）

A A' 断面線位置及び番号

詳細図範囲

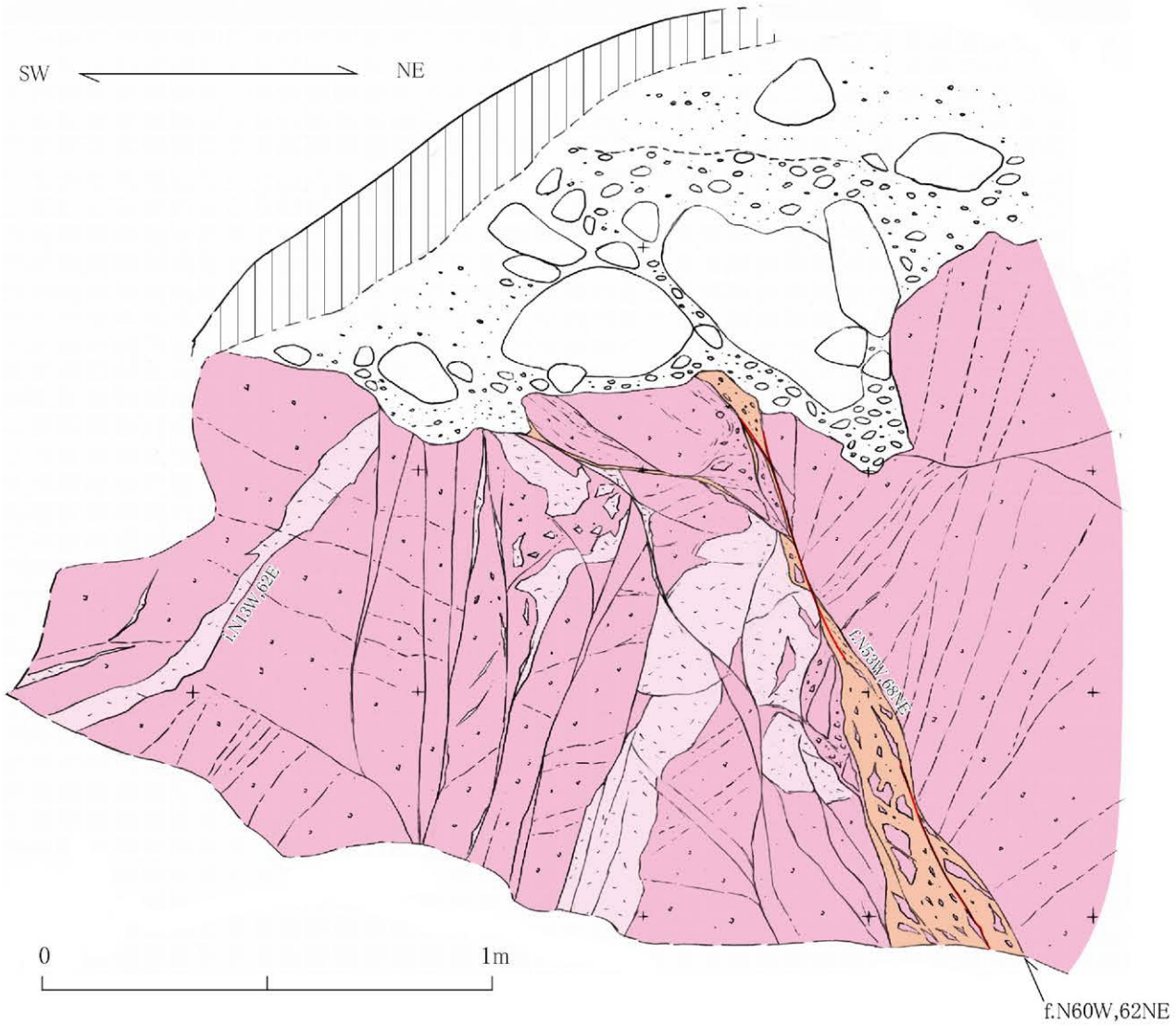
この地図は，国土地理院発行の2万5千分の1地形図（紫尾山・湯田）を使用したものである。

第 7.3.2.83 図　紫尾山南・泊野リニアメント周辺の地質図



（注）凡例は、第 7.3.2.83 図を参照。

第 7.3.2.84 図　紫尾山南・泊野リニアメント周辺の地質断面図

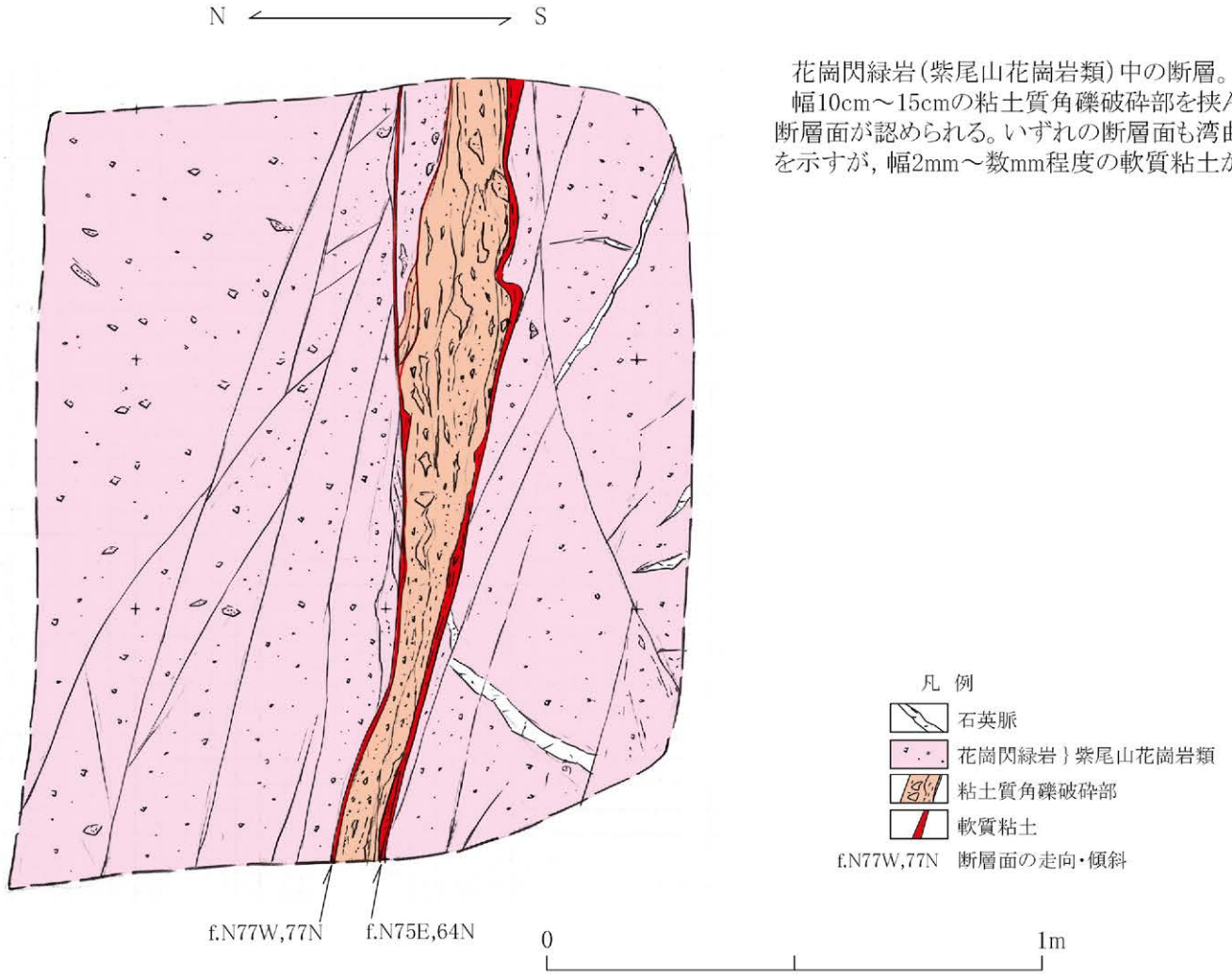


花崗閃緑岩（紫尾山花崗岩類）中の断層。
断層面は湾曲し，幅 1mm 程度の軟質粘土及び幅数 cm ～ 30cm 程度の鱗片状破砕部が認められる。

凡例

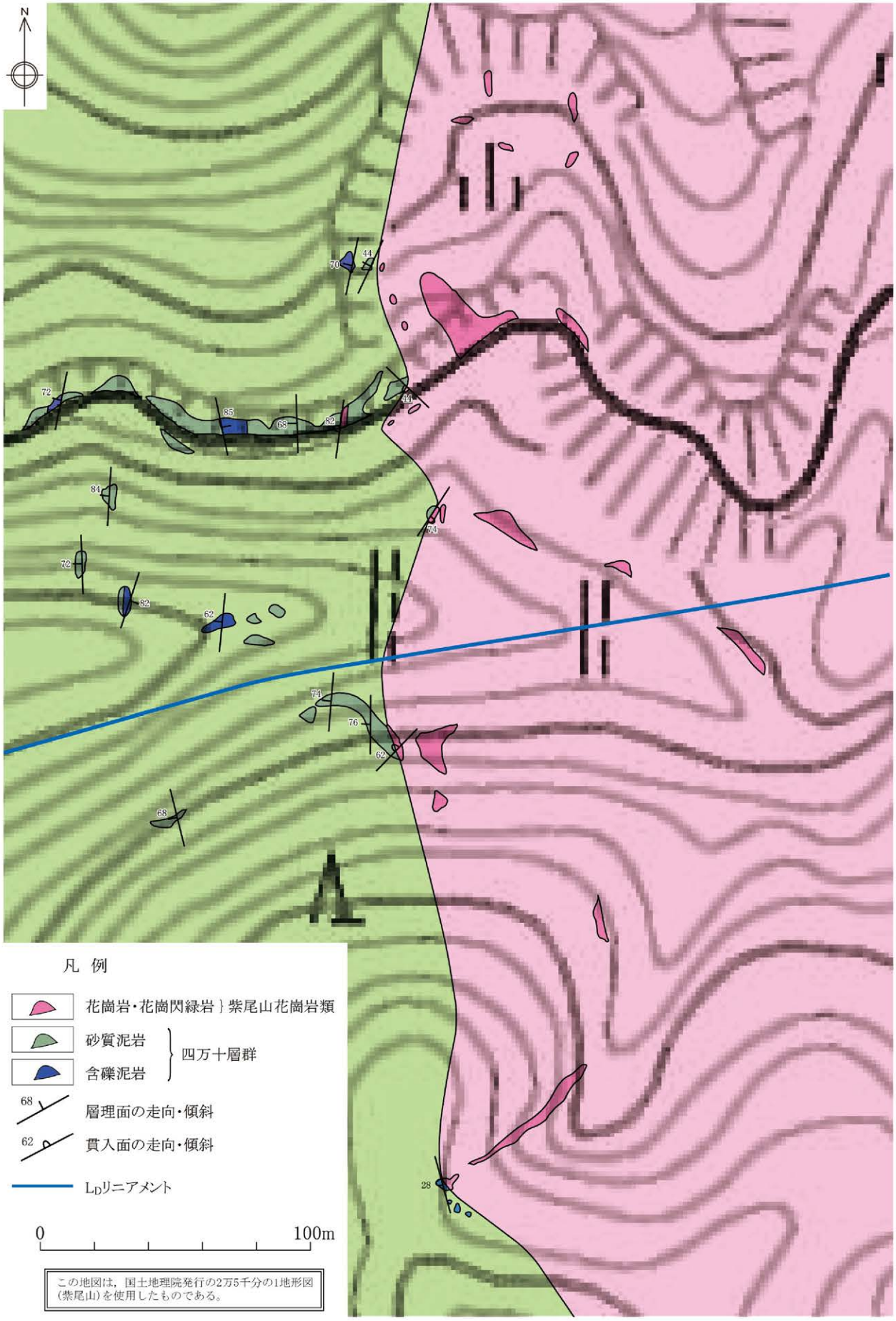
- 褐色土壌
- 礫層｝旧河床礫層
- 花崗閃緑岩｝紫尾山花崗岩類
- アプライト脈
- 含礫鱗片状破砕部
- 軟質粘土
- f.N60W,62NE 断層面の走向・傾斜
- i.N13W,62E 貫入面の走向・傾斜

第 7.3.2.85 図(1)　露頭スケッチ（Loc. Sb-1，薩摩郡さつま町掘切峠南方）

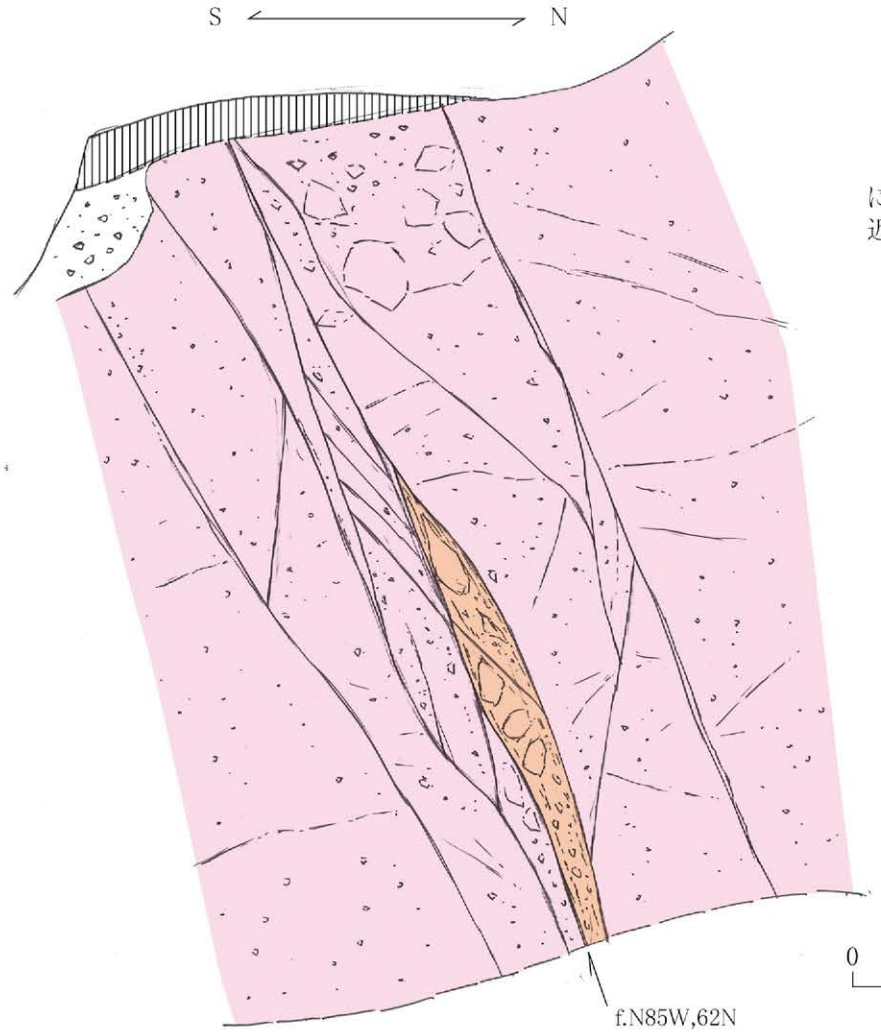


花崗閃緑岩(紫尾山花崗岩類)中の断層。
幅10cm～15cmの粘土質角礫破砕部を挟んでその両側に断層面が認められる。いずれの断層面も湾曲あるいは凹凸を示すが，幅2mm～数mm程度の軟質粘土が認められる。

第 7.3.2.85 図(2)　露頭スケッチ（Loc. Sb-2，薩摩郡さつま町掘切峠南方）



第 7.3.2.86 図　ルートマップ（薩摩川内市東郷町本俣北東付近）

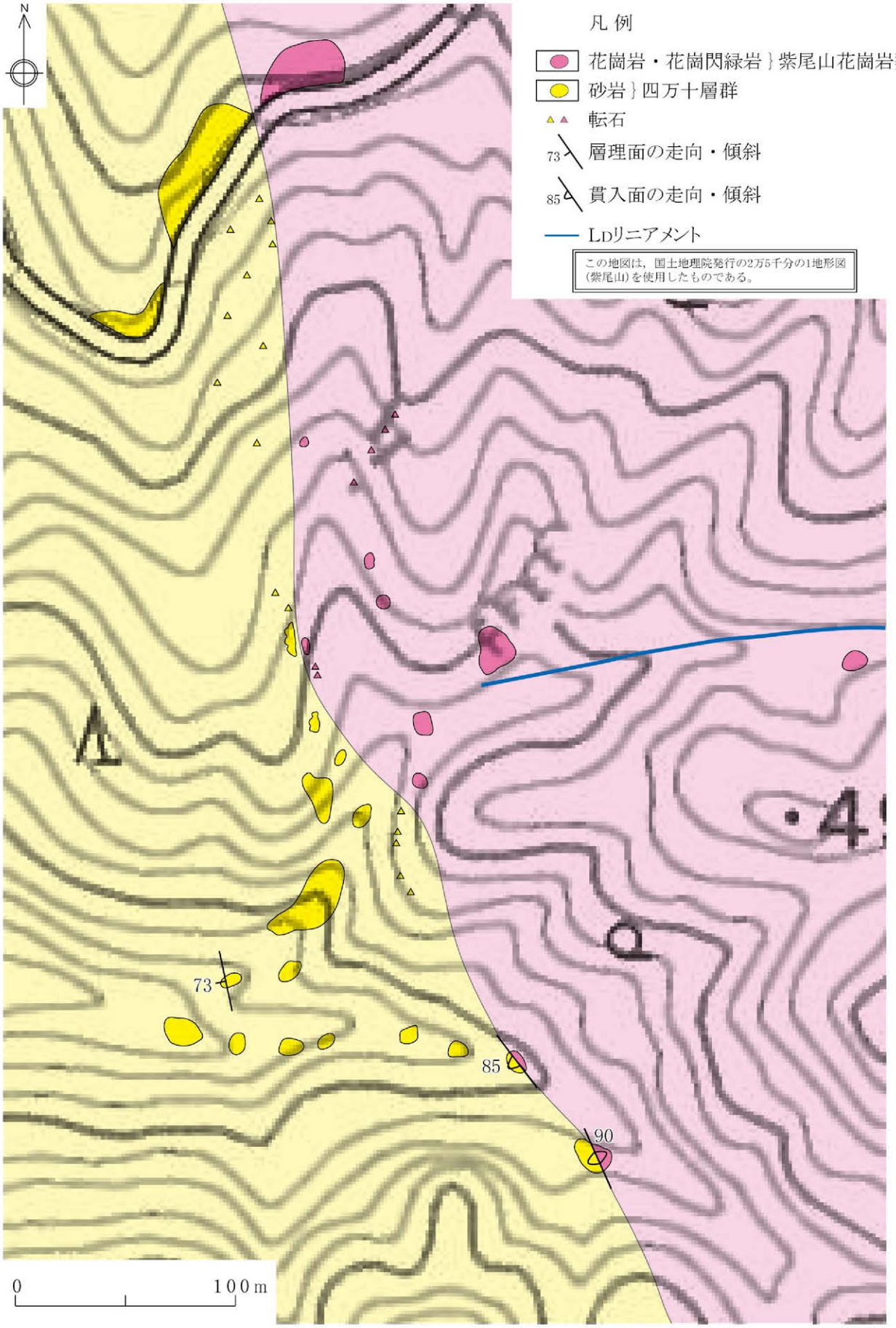


花崗閃緑岩（紫尾山花崗岩類）中の断層。
断層面は湾曲し，一部で幅5cm～10cm程度の角礫破砕部が楔状に分布するものの，いずれにも軟質な破砕部は認められず，断層面近傍の花崗閃緑岩は節理が多いものの，固結している。

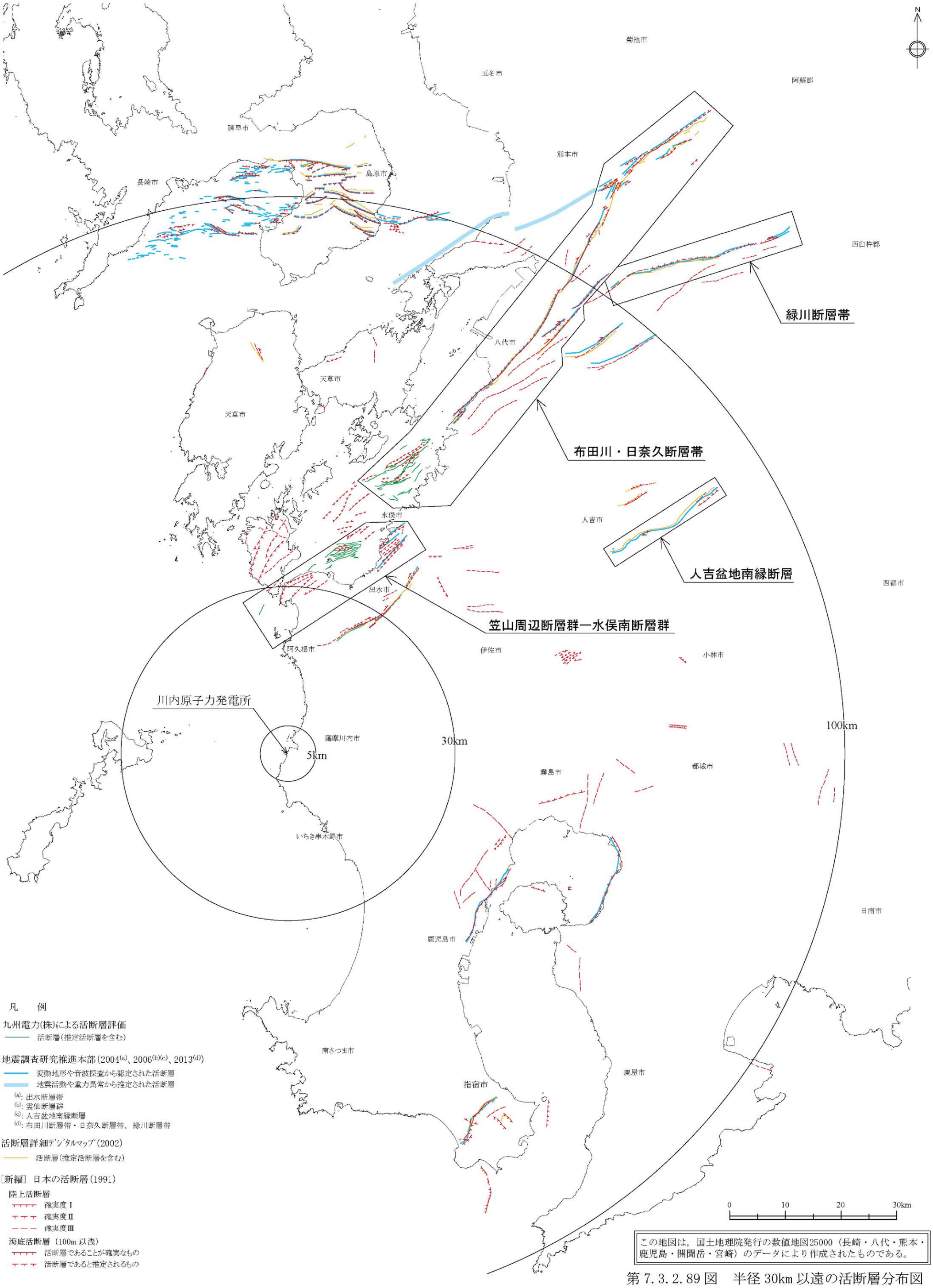
凡 例
- 茶褐色土壌
- 細礫層 } 崖錐堆積物
- 花崗閃緑岩 } 紫尾山花崗岩類
- 角礫破砕部
- f.N85W,62N　断層面の走向・傾斜

0　1　2m

第 7.3.2.87 図　露頭スケッチ（Loc. Tn-1，薩摩郡さつま町南方）

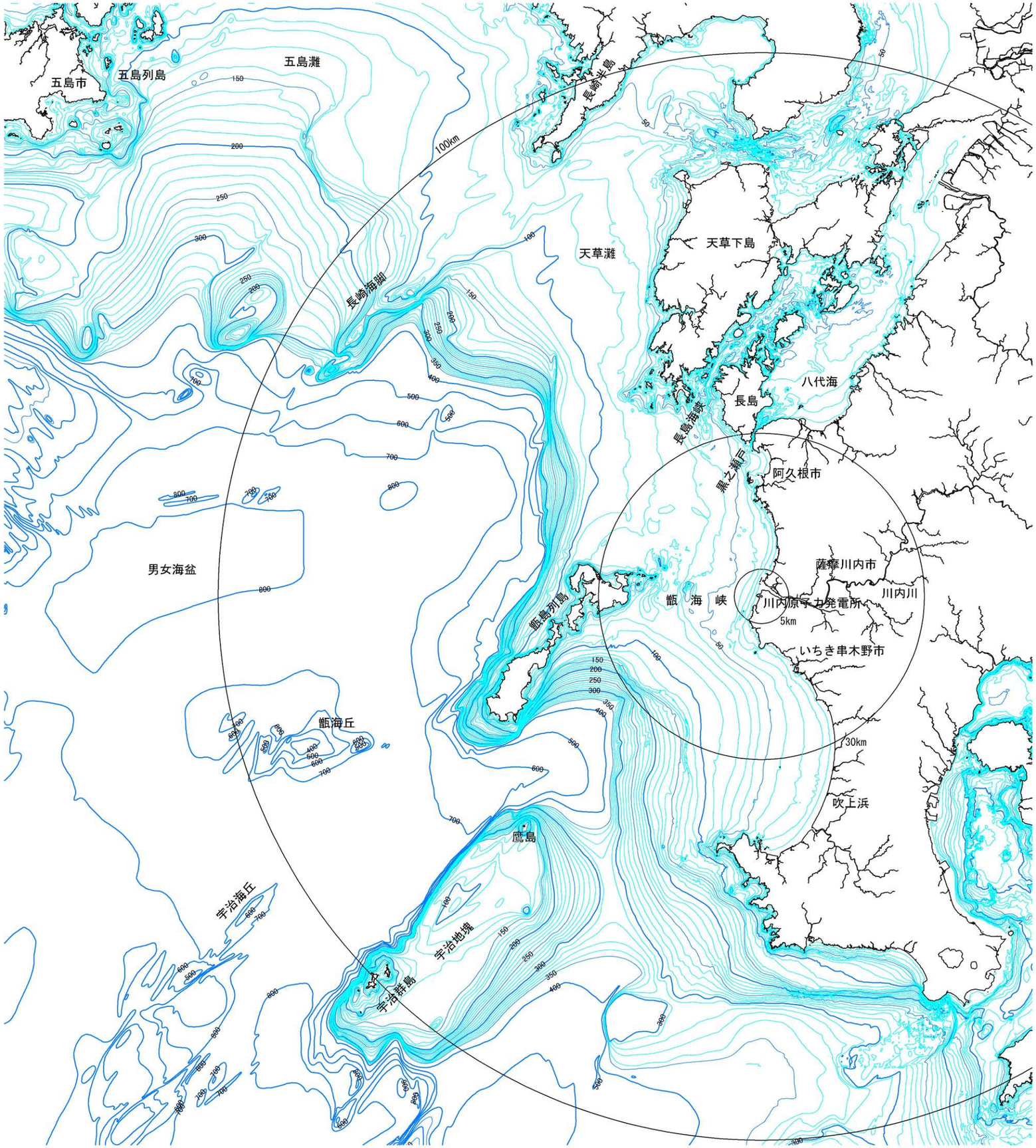


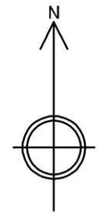
第 7.3.2.88 図　ルートマップ（薩摩川内市東郷町本俣東方付近）



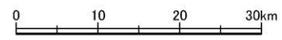
この地図は，国土地理院発行の数値地図25000（長崎・八代・熊本・鹿児島・開聞岳・宮崎）のデータにより作成されたものである。

第 7.3.2.89 図　半径 30km 以遠の活断層分布図

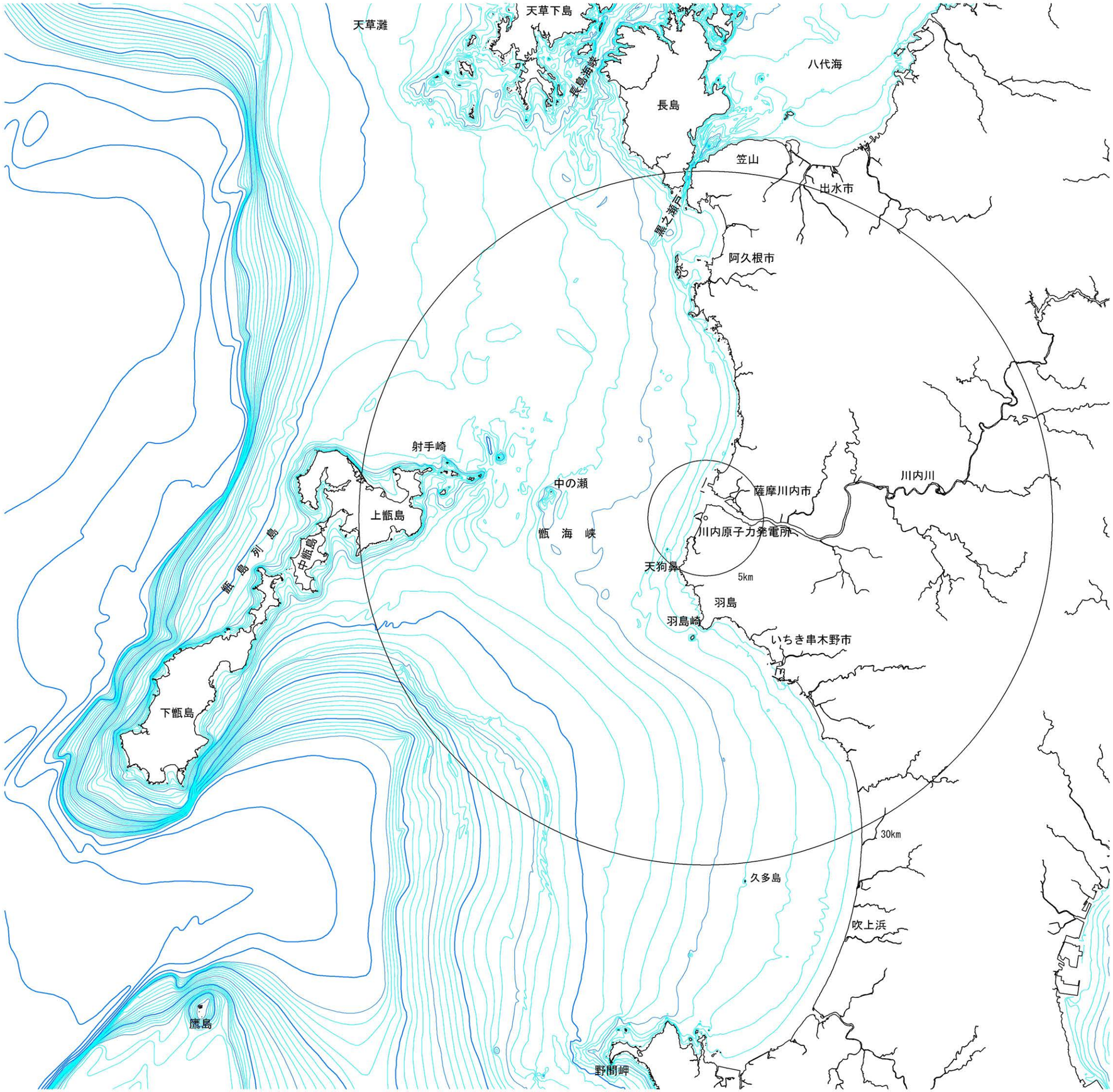




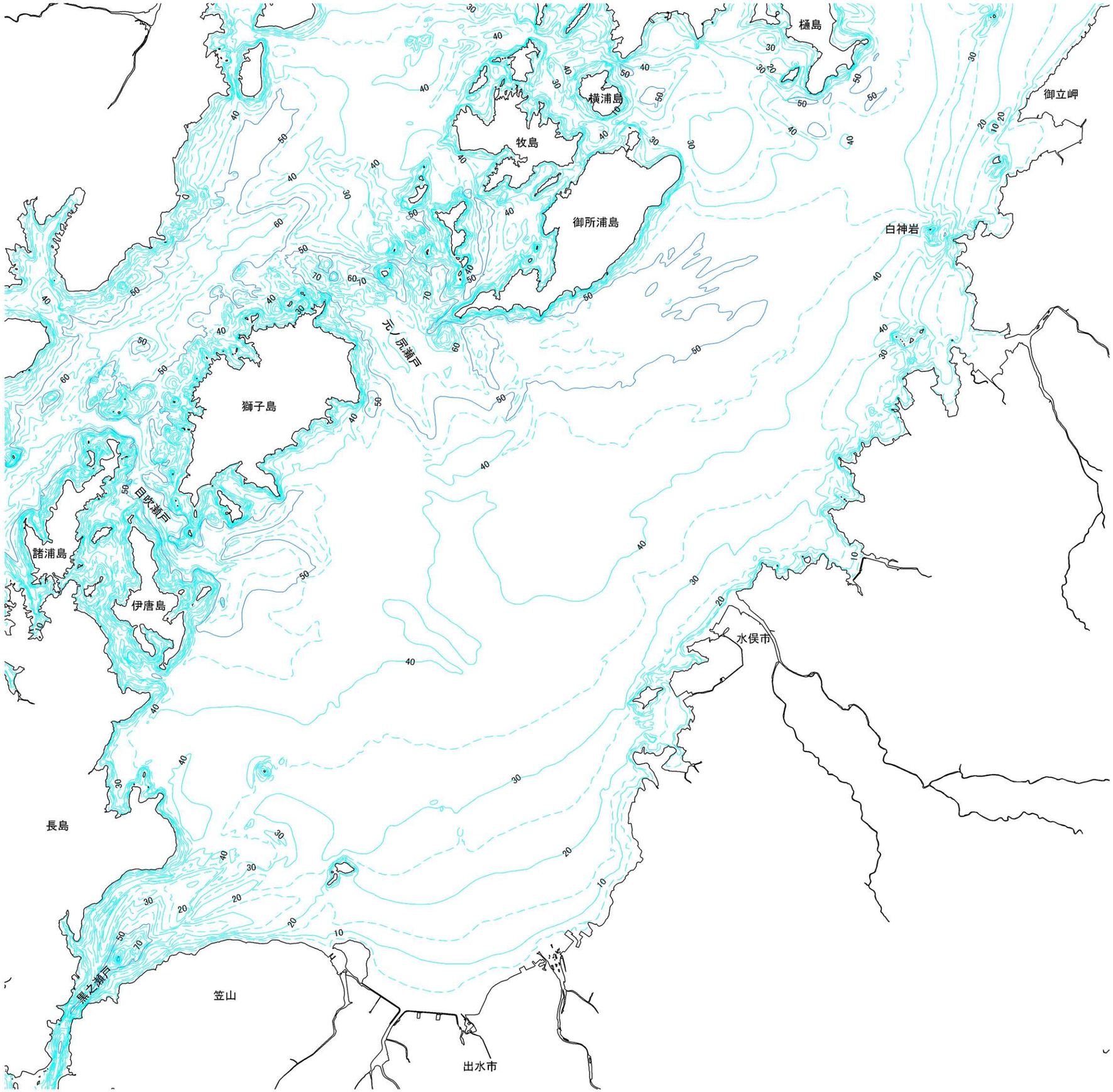
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(長崎)他を編集したものである。
海域の地図は、国土地理院刊行の2万5千分の1沿岸海域地形図(水俣)他・海上保安庁刊行の5万分の1沿岸の海の基本図(串木野)他・20万分の1大陸棚の海の基本図(天草灘)他を編集したものである。

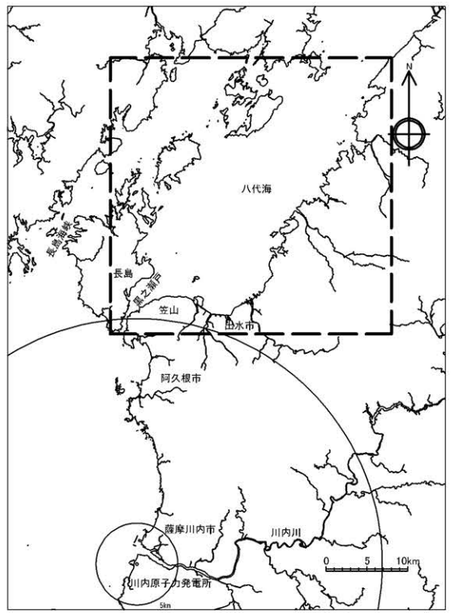


第7.3.2.90図　敷地周辺海域の海底地形図



第7.3.2.91図　敷地前面海域の海底地形図

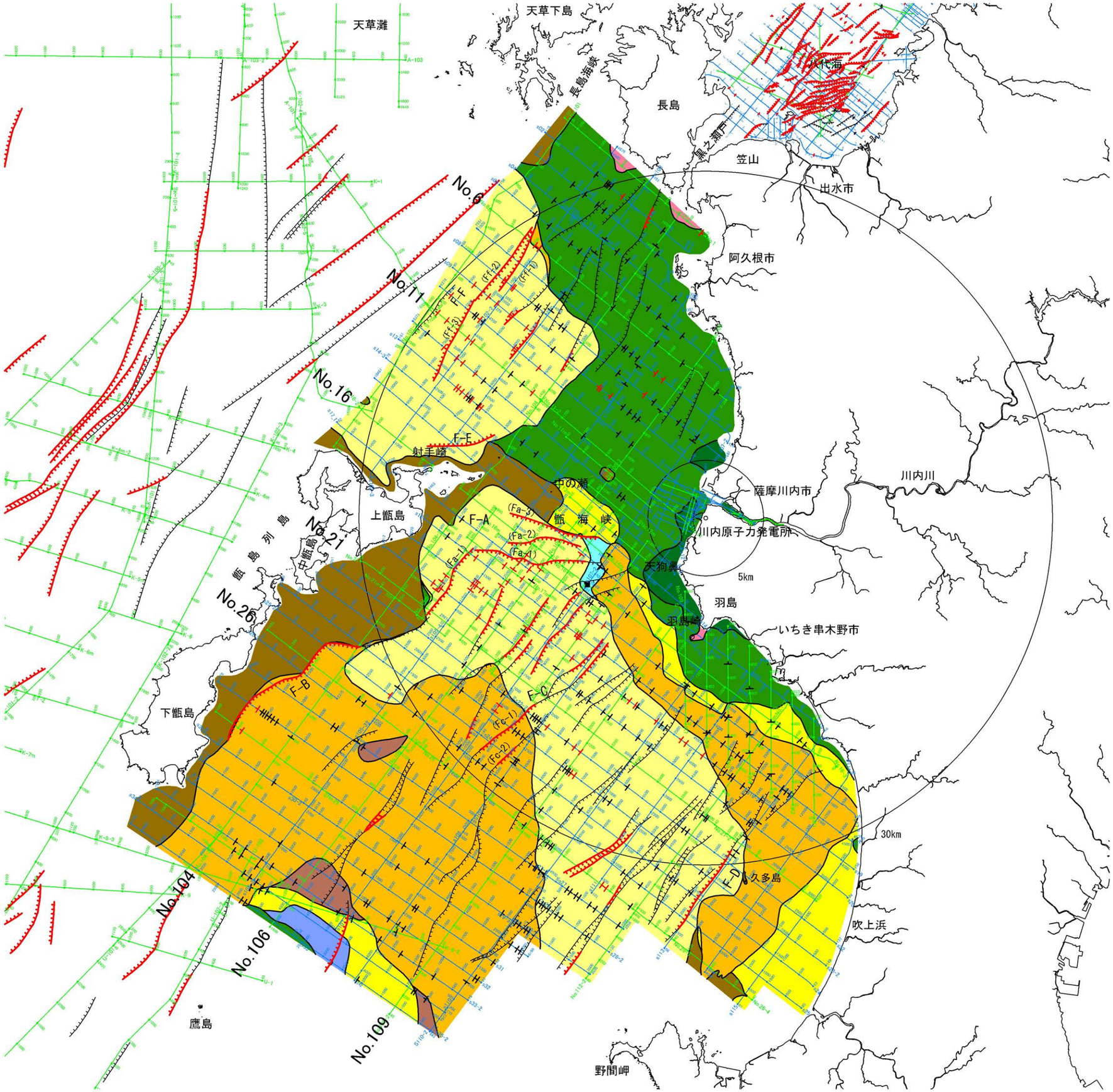




水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤(熊本・鹿児島)を編集したものである。
海域の地図は、国土地理院刊行の2万5千分の1沿岸海域地形図(水俣)他・海上保安庁刊行の5万分の1沿岸の海の基本図(牛深)他を編集したものである。

0 5km

第7.3.2.92図　八代海の海底地形図



凡　例

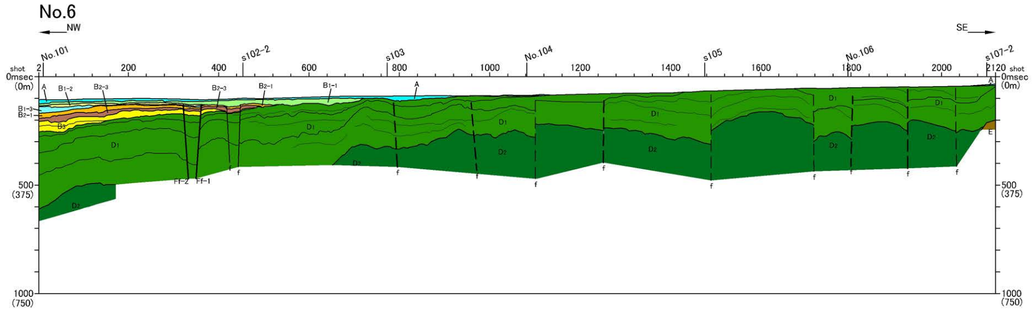
A	後期更新世～完新世	第四紀
B1-1	後期更新世	第四紀
B1-2	後期更新世	第四紀
B1-3	中期～後期更新世	第四紀
B2-1	中期更新世	第四紀
B2-3	中期更新世	第四紀
B3	前期更新世	第四紀
C	前期更新世	第四紀
D1	中期鮮新世～前期更新世	新第三紀
V	中期鮮新世～前期更新世	新第三紀
D2	後期中新世～前期鮮新世	新第三紀
E	ジュラ紀～前期中新世	中生代～新第三紀

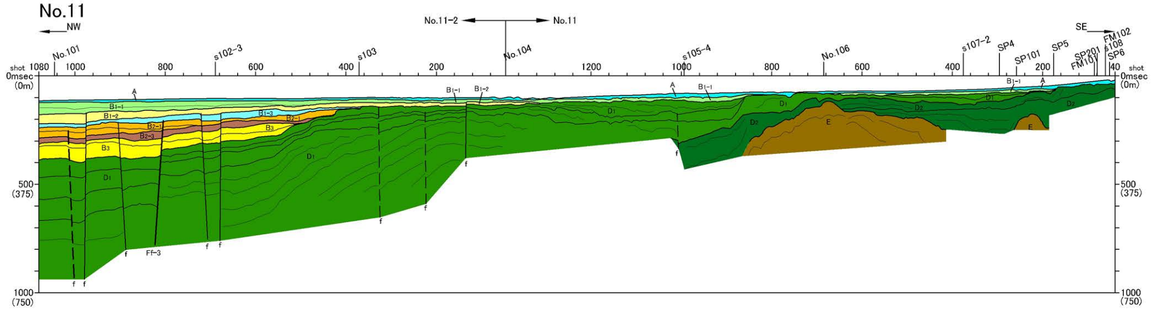
- 地層境界
- 連続性のある断層
- 連続性のある伏在断層
- 連続性のない断層
- 連続性のない伏在断層
- 九州電力㈱によるマルチチャンネル音波探査測線（ＧＩガン、ウォーターガン）
- 九州電力㈱によるシングルチャンネル音波探査測線（ウォーターガン、スパーカ）
- ■ 海上ボーリング地点

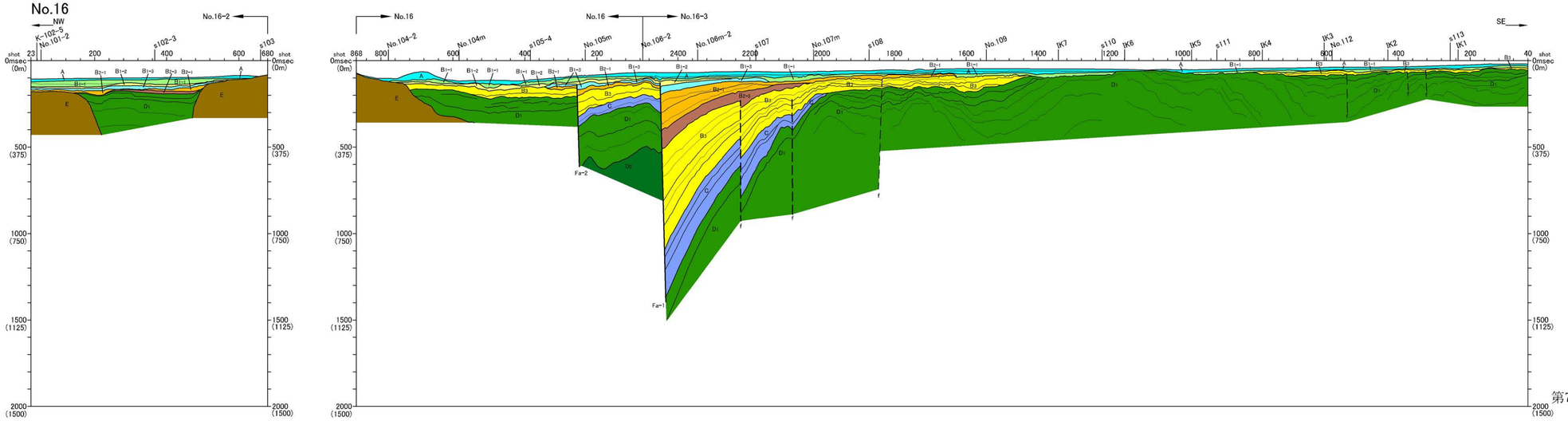
水涯線は、国土地理院発行の数値地図25000空間データ基盤（熊本・鹿児島）を編集したものである。

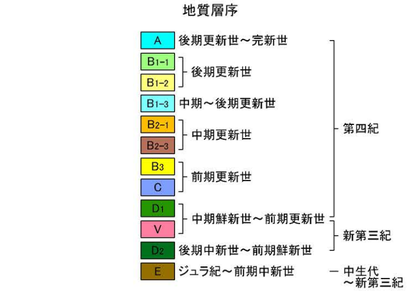
0　5　10km

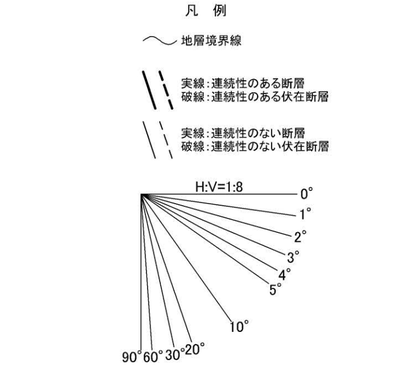
第7.3.2.93図　敷地前面海域の海底地質図
「A層及びB1-1層を除いた海底地質図」

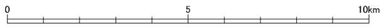




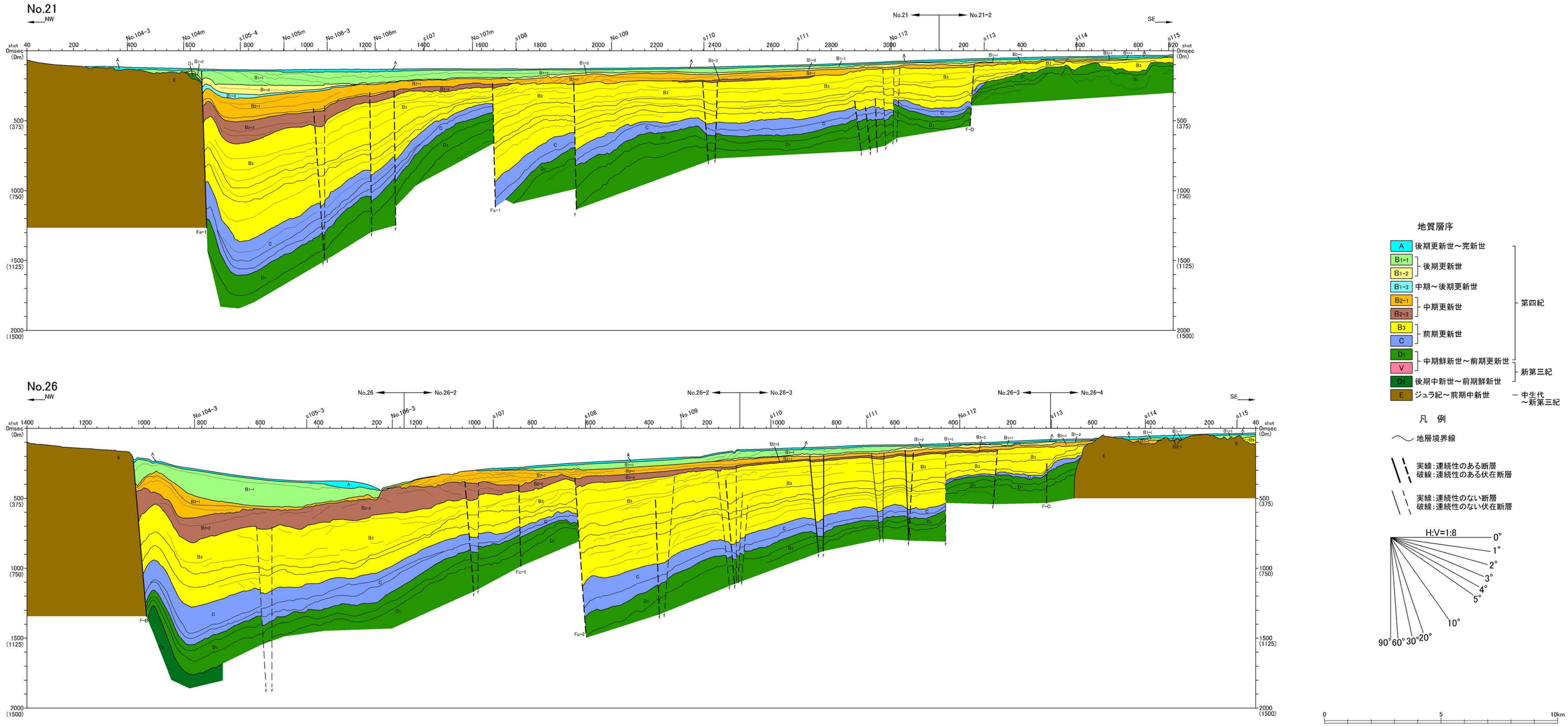




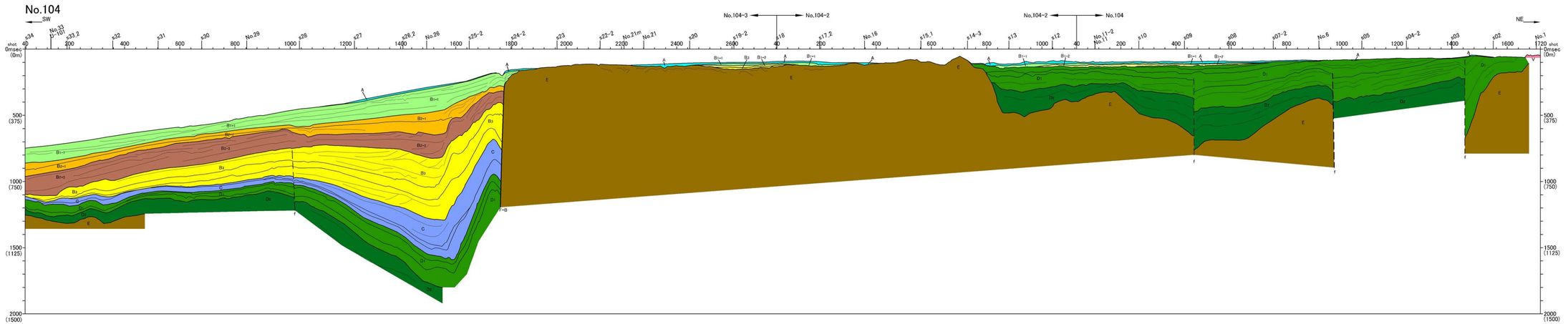


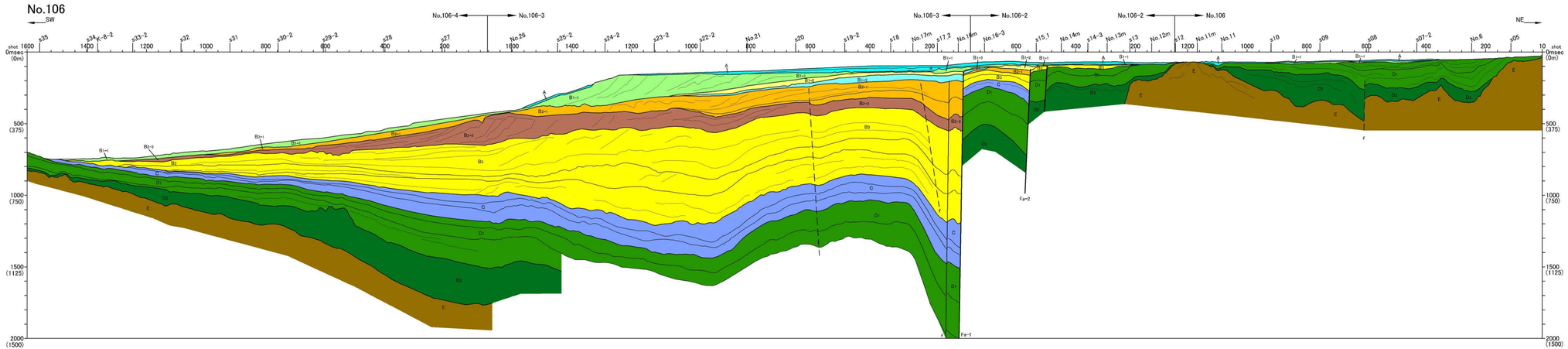


第7.3.2.94図（1）　敷地前面海域の海底地質断面図（その１）



第7.3.2.94図（2）　敷地前面海域の海底地質断面図（その２）





地質層序

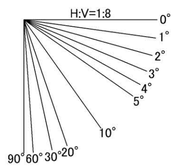
A	後期更新世～完新世	第四紀	
B1-1	後期更新世		
B1-2			
B1-3	中期～後期更新世		
B2-1	中期更新世		
B2-3			
B3	前期更新世		
C			
D1	中期鮮新世～前期更新世	新第三紀	中生代～新第三紀
V			
D2	後期中新世～前期鮮新世		
E	ジュラ紀～前期中新世		

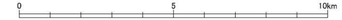
凡 例

地層境界線

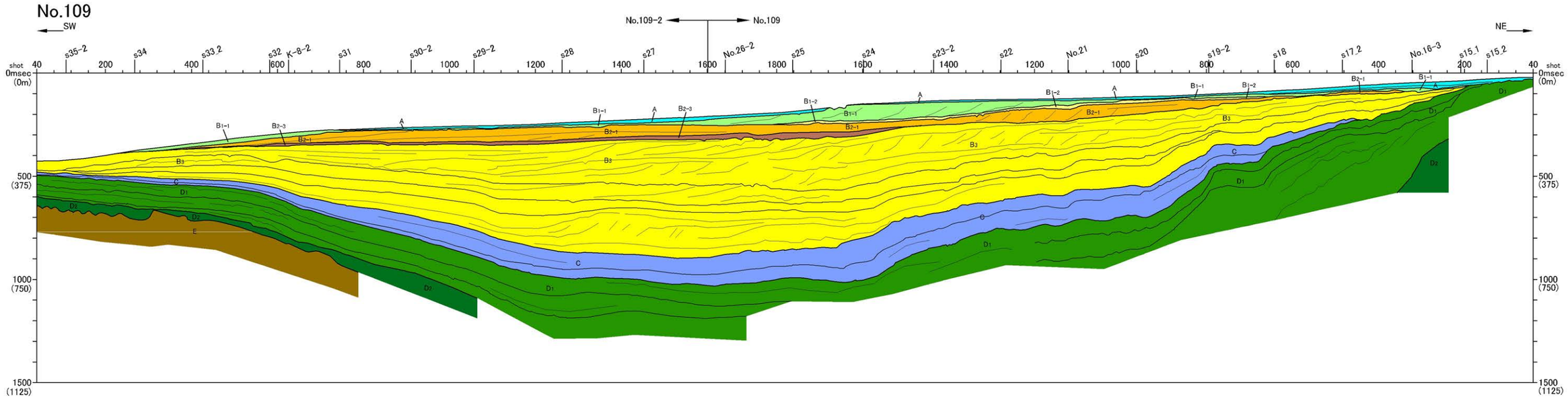
実線：連続性のある断層
破線：連続性のある伏在断層

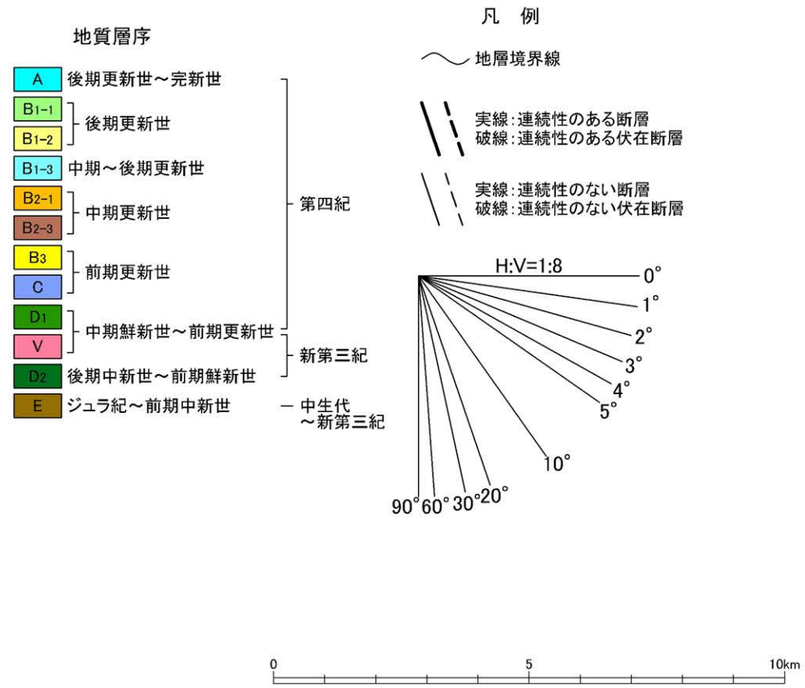
実線：連続性のない断層
破線：連続性のない伏在断層



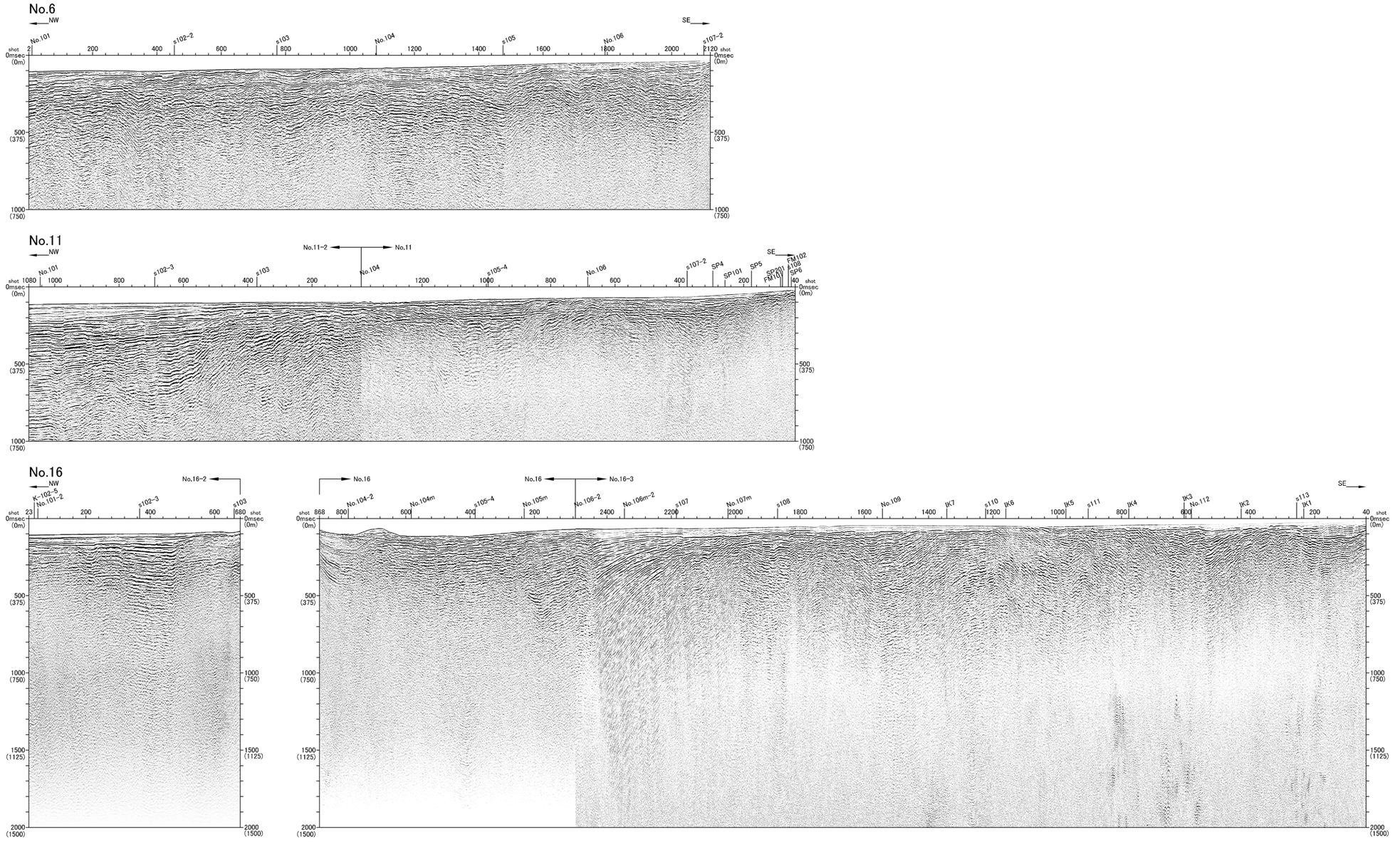


第7.3.2.94図（3）　敷地前面海域の海底地質断面図（その３）

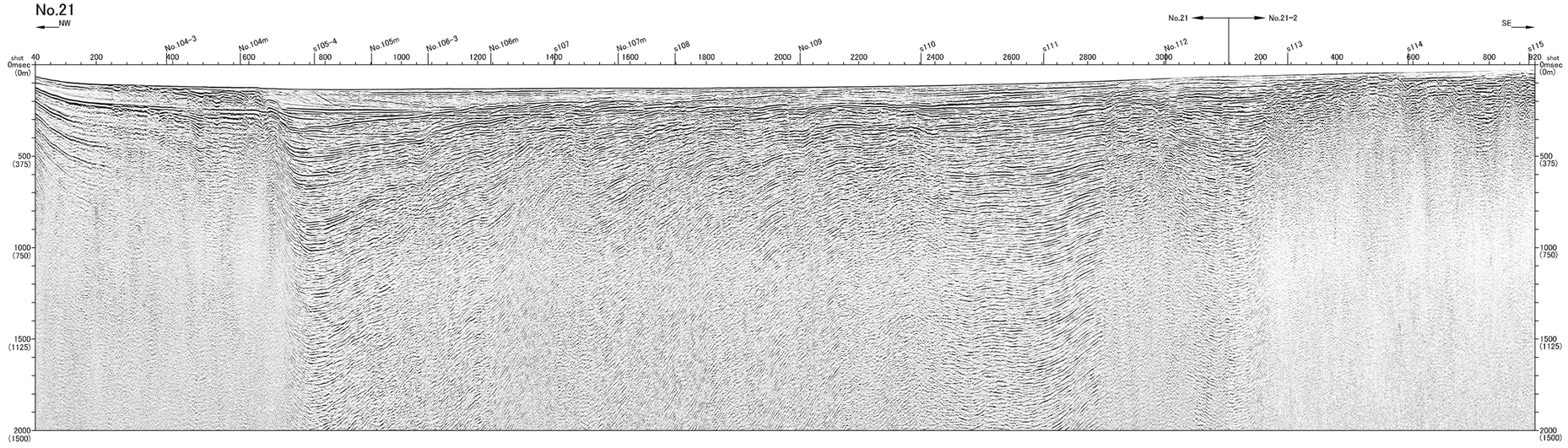


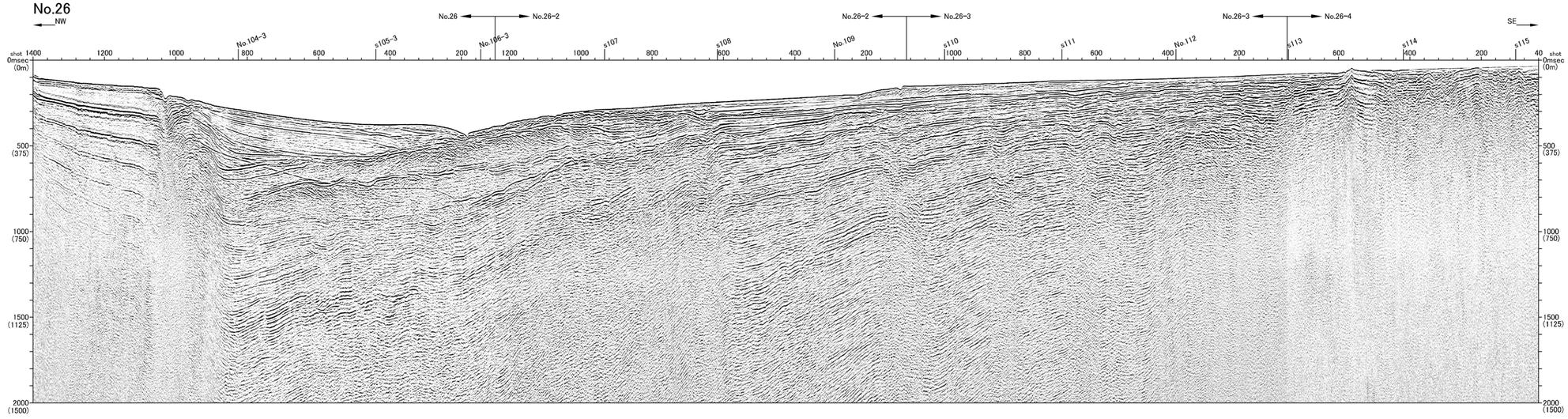


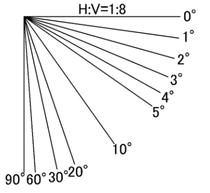
第7.3.2.94図（4）　敷地前面海域の海底地質断面図（その４）

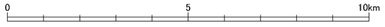


第7.3.2.95図（1）　敷地前面海域の反射断面図（その１）









第7.3.2.95図（2）　敷地前面海域の反射断面図（その２）